昭和八年二月十五日 十四日發行 (第三種郵便物認可) 電報九年十二月十四日

夕刊

新京日日新聞

定價 金壹錢 一箇月 金八十錢 郵稅 一箇月 金十五錢

新京市新京大和町四丁目一番地 電話〇三三・三五二二番 社長 忠榮 發行人 十河 編輯人 松本 印刷人 谷啓二郎

日本橋通驛前 中谷時計店 電話三八五四

滿洲國歲入は累月增加の一途

建國第一年にして此好成績 遠からず舊政權時代へ

滿洲國大同元年度歲入狀況は非常なる好成績を收め、全滿治安の恢復と、徵稅機關の整備統制と共に歲入は累月增加の跡を示し、遠からずして舊政權時代の歲入狀況に復活し得るものと觀測され、新興滿洲國財政の基礎も漸次確立され、その前途も洵に洋々たるものがある

元年度過去七ヶ月の歲入狀況を觀察するに、歲入豫算額九千六百四十五萬一千圓の內上半期（七月一日より十二月末日迄）收入見込額三千七百四十七萬三千圓に對し、實徵額三千七百七十三萬三千圓を擧げ、地方の治安未恢復、徵稅機關の統制も意の如くならざる建國第一年の難關に遭遇しながら、廿六萬圓の增收を示して居る、今上半期間に於ける關稅鹽稅並びに內國稅の收入表及びその狀況について詳記すれば左の如し

△大同元年度歲入實績（單位千圓）

月別	關稅	鹽稅	稅捐	署費金	雜收入	水災賑濟彩票收入	合計
七月	二、九七七	三三一	一、一四七	四〇〇		四、六五五	
八月	二、九三三	四六六	一、二三五			四、七四四	
九月	二、四三六	四二九	一、三三九		一九	四、二六六	
十月	三、四三六	一、三九九	一、三九八	四〇〇	一〇〇	六、六九九	
十一月	四、〇四九	六〇九	一、一六九	四〇〇	一〇〇	六、八〇七	
十二月	五、〇〇〇	二、一〇九	二、七〇九	四〇〇	一〇〇	一〇、六三〇	
小計	二、二九五	五、四〇〇	九、三六一	一、六〇〇	三〇〇	四〇〇	三、七三五

△關稅　大同元年度に於ける關稅收入の豫算額四〇八九〇千圓に對し、七月より十二月に至る實績は二一、二二九千圓で、前年同期收入一九、九九三千圓に對し、一二三五千圓の增收となり即ち元年度上半期に於ては前年同期に比し五分八厘の增收を見たる事となる、諸般の情勢を綜合するに、右の增收歩合は今後更に伸張すべく、從つて大同元年度收入豫算額に對し一割の增收が期待される

△鹽稅　大同元年度鹽稅收入の豫算額一六、八〇六千圓に對し、七月より十二月に至る實績は二一、二二九千圓で、前年同期收入一、二三五千圓に對し、一八二千圓に對比するときは一、七六二千圓の減收となるも元年度の上半期の收入見込額たる五、〇七三千圓に比せば三四七千圓、即ち見込額に對し、六分八厘の增收を見せて居る此の增收割合をもつて元年度の收入を推算すれば、一七、九四八千圓の收入となり、豫豫額に對し一、一四二千圓の增收を期待得る事となる由來鹽稅收入は、治安と密接の關係あり、殊に奉天省に於ける商鹽は其の影響するところ極めて鋭敏にして鹽稅收入の增減は常に治安と正比例するを見る、今や奉天省に於ける治安は略々恢復され、私鹽取締の勵行と共に、鹽稅收入も亦漸次好轉しつつある狀況に付き本年度下半期の收入は上半期に比し更に增收を期待し得られる

△內國稅　大同元年度內稅國稅ともに下半期の成績は最も期待し得る、元年度の收入豫算額は充分擧げ得るものと信ずる

△稅捐局現況調

	甲	乙	丙
九月末現在	二九三五	七八	
十月	四六三八	五八	
十一月	六〇三四	四八	
十二月	七六二四	四二	

（備考）
一、稅捐局數　百四十二
二、區別は左記各項による
甲は每月の徵收稅額を正確に送金し、監督署に於て完全に統制し得る稅捐局
乙は每月の送金は正確ならざるも、兎も角徵收事務を取扱ひ居る稅捐局
丙は消息全く不明の稅捐局

△其他　專賣益金、雜收入等に就ては特記するものは無いが、たゞ吉黑兩省の治安恢復と共に俄然宜鹽販銷量の激增を來したること、他方各機關の統制諸般事務の刷新による經費節減の結果その業績頓に良化し、元年度益金豫算額を確實に擧げ得る狀況に在る

中央銀行を經由

農耕資金一千萬圓貸付

農耕期を目前に控へて全滿農民の死活問題たる農耕資金融資については滿洲國民政部、實業部並に財政部に於て對案伸成を急いでゐたが大體一千萬圓程度を政府保證の下に中央銀行をして月六厘の低利をもつて貸付せしめることに決定、從來の省縣公署の直接貸付を廢し、各地中銀分支行をして直接農民に貸付をなさしめ、省並びに縣公署をして監督せしむることゝなり、近く各部協議會を開催各省劃當を決定する筈である

國債市場も

低落歩調を辿る

（東京十三日發國通）十三日の國債市場も株安を相俟つて投物現はれ甲五分利九十七圓力十錢安六十錢安、第三五分利九十六圓二十錢安九十錢安四分利もの殊に安く第一回四分利八十五圓五十錢安、第二回四分利八十五錢安、第三回四分利八十五圓六十錢安一圓十五錢安、法貨は約四十六圓三十錢安一圓六十五錢方低落したが尙一段安は免れない形勢を示した

創立滿二十五周年を迎へて（上）

滿洲興信公所々長　松村久兵衛

光陰矢の如し、當滿洲興信公所は、明二月十一日の紀元節を以て、創業二十五周年を劃し、日報の第一刊號を重ねること茲に五千百五十七號に達ず回顧すれば當所は明治四十一年二月紀元節の嘉辰を卜し創立し、今日に至つたものである、二十五年の歲月は天地の悠久なるに比すれば眞に一瞬間のみに過ぎずと雖も顧つてこれを人生に比すれば決して短時日に非らず、然かも滿洲に於ける邦人の事業として星霜二十五年を閱したものはその數極めて少數と謂はねばならぬ、實に當所の創立は幾り滿洲における興信所の嚆矢たるのみではなく、海外に於て我が興信事業の鼻祖であるは最も誇りとする所である、過去二十五年間の幾多の迂餘曲折と變化の急激なりし滿洲の世相を追懷して感慨轉た無量なるものがある

□

滿洲における我が國の經濟的地位は日清戰爭以後に獲得した多くの利權契約とその關聯に於て成長した資本的勢力の後援によつて絕對的に優越せるものである、其投資額は二十億三千七百萬圓の巨額に上り、即ち列國の滿蒙總投資額二十五億九千萬圓に比し七割八分强に當つて居る、而してその內容は滿鐵八億九千百萬圓、政府借款二億九千三百萬圓、民間借款九百萬圓個人企業四億九千萬圓、個人企業一億一千三百萬圓、關東廳關係二億四千百萬圓、合計二十億三千三百萬圓でありつて、これを領土たる朝鮮への投資八億四百萬圓、臺灣への三億六千萬圓に比較すれば絕大なものであり、單に此の投資額の上より觀るも滿蒙が我が資本市場として持つ重要性が如何に大なるかを感ぜしめたりであらう

□

我が滿蒙經營の基調は二十年間に四百萬人の邦人を移植するにあつた、然るに鴻んぞ知らん二十有六年を經過した今日に在りて尙且つ邦人の移植は僅々二十四萬人に過ぎぬ勿論長足なる貿易の發展と關東州及び沿線附屬地における行政施設、大　始め沿線主要都市の市街の整頓の如き大いに見るべきものあり

つた國債額は二億七千萬で中二億千萬圓は短期證券だ右內譯は十五日滿期の大藏證券と四月一日償還滿期の米穀證券で其外に公債が六千萬圓其他五分利のもの四分半利だが詳細は言へぬ

主要株一齊にガタ落ち

（東京十三日發國通）十三日の株式市場は主力株を始めとして諸株一齊にガタ落ちを演じ短期新東は六十圓五十錢と前日より一氣に二十圓餘暴落し後六十四圓丁度を引戻して大引け、鐘紡は二百十二圓八十錢と四圓七十錢安の寄付より二百圓台を無造作に割つて百九十四圓五十錢の新安値を示し、新鐘も亦百圓台を割つて八十九圓丁度の安値引けとなつた

爲替管理、米穀統制兩案

閣議で決定

（東京十三日發國通）次回閣議に延期され觀られた爲替管理法案、米穀統制案は閣議で決定した

滯京中の韓黑省長

農民救濟問題で大馬力

稀有の水災並びに長期にわたる開害の爲め疲弊のドン底にある黑龍江省農民救濟並びに春耕資金一千萬圓融資貸付陳情の爲め滯京中の韓黑省長は十三日午後二時財政部に星野總務司長を訪問、約三時間に亘つて詳細に黑省の現狀を陳べ融資につき當局方を懇談の結果財政部としては出來得る限り希望に副ふやう取計らふとの明答を得、滿足して引揚げたが、更に中銀その他を訪問運動をなす筈である

大藏證券一億借替發行

（東京十三日發國通）十五日滿期の大藏證券中十五回の分一億圓は借替發行に決定した十七回分千五百萬圓は現金で償還する

海の外から

□軌道を走るバス

米國ミシガン州デトロイト市ではレールを走る軌道自動車が走つてゐる。エンヂン十六個を有し長さ六十呎、速力は三十哩である

□時速九十哩の電車

獨逸ベルリン、ハンブルグ間に時速九十哩の疾風的電車が生れた。車輛一台連結のもので、ツェッペリン飛行船と共に彼國近代文化の王を稱せられてゐる

□プロペラー付自動水泳器

米國ロスアンゼルス在住の日本人大學護士は水泳不得手者の爲め浮き袋に二個のプロペラーをつけた自動水泳器を發明してパテントをとつたこの夏の可愛坊に大モテだらうさ

怪人凱歌

（百四十六）

大道易者（九）

（映畫化）須藤鐘一（畫）瀧秋方

「おう……」

突然呼びかけられた船長は、驚いてこゝに足ありと顧づき、ちよつと立ち止まつて、「あなた方はまだこんなところにゐたんですか。暴風雨がやつて來ますから、早く船室へ降りてゐてください」と、云ひすてゝ、飛鳥の如く駆け去つた。

さう云はれて空を仰ぐと、さつきまで、あんなに晴やかな空氣に染められてゐた空が、墨汁をでもぶちまけたやうに、ドス黑い雲に挑はれ、それがすさまじい突風に吹き荒らされてゐる形が、成程ただ事ではない。

さう斯うしてゐるうちに、大粒の雨を交じへた疾風が、物々に吹き暴り、波は飛沫に怒り、獰猛な勢ひで舷側を打ち出した。

雲足はます〳〵早く、電光のひらめき物すごく、船は木の葉のやうに怒濤と暴風にきん觸されるのであつた。

船長は傾く大地で吹きながら、船員を指揮して暴風雨に襲來する用意を急いだが、暴風雨の襲來があまりに急であつたので、手の下しやうもなく、船の艙へ付品は片つ端から波と風に攫つて行かれ、蹴突や櫂干など、メリ〳〵と物すごい音響を立てゝ壊れ行く。

又、どつと打ち寄せた山なす大波。船は今にも粉碎されるかと思はれた。

時に、石川看守と波見とは船室へ通ずる階段の半ばまで降りてゐたが、

「あッ！」

「おう！」

と云つて、思ひ抱き合つた。

すると、石川老看守の眼にちらと石火のやうにひらめいた物へがあつた。それは、今の今まで、思ひもかけない實に意外な事であつた。何でもない『此の暴風雨にまぎれて、波見嬢を連れ出してやらう！』といふ事。

……此の暴風雨では、所詮此の船も破滅をつゞけることはむづかしい。それば、かりか、ことによると波に巻きこまれて沖潮するかも知れない。みんな、もう出きた心地もなく、たゞ自分の身體が船から離れないやうに、一生懸命で柱に抱ついたり、艙にかぢりついたりしてゐる。こんなドサクサ紛れに逃げたら、誰にも氣づくこともなからうし、後で波に流はれたと云へば申譯も立つのだし、そして『波見に對する自分の厚意を示すことも出來るのだ。……だがこの企ては失敗に歸して、途中で水に溺れて死んでしまふかも知れぬ、それも止むを得ない。――無事にこの船と共にゐたら、三宅島の無限の牢獄に繫がれて、一生を囚徒として苦しまねばならぬ。それよりも、たとひ論がけの冒險であつても、やはりこの際、逃がしてやつた方がいゝ。さうだ！

斯う決心すると、石川看守は急いで欄干に結びつけてあつた浮輪を解いて波見に與へ、

『さア、君、之をもつて泳いで逃げるんだ！』と、命令するやうに云つた。『あとは私が何とかうまく取つくろふから……』

『ええ？』

波見は、それがあまり意外のことだつたので、自分の耳を疑つた。

『波に流されてしまつた、と云へば誰れも疑ふものはないから、さア早く……』と、石川看守は促す。

『そんなことをして、もしあなたに御迷惑でも……』と、波見はそれを考へて躊躇した。

『なに、大丈夫だ。今はぐづ〳〵する時ぢやナない。早く！ 早く』

之れを持つて飛び込め！』と、押しやるやうにされて、

『ありがたう！』と、波見も其の氣になつた。

『君は水泳の心得があるはずだね』

『はい、瀧岸で育ちましたので、小さい時から水には慣れてゐますから、十町や二十町は平氣ですけれど、二里三里となりますと、自信はありません。それにこの大荒れの暴中ですから……』

『フルかソルかだ。命がけでやるんだ！』

と、石川看守は叱りつけるやうに云つた。

日日案內

三行　一回金五十錢　一回金三十錢
被雇度　一回金八十錢
五行　一回金一圓五十錢
十行　一回金十錢增
姓名在社　一回金十錢增
御申込みは電話三三〇〇番

質は三浦屋
貸出勉强、保證確實、
新京祝町二丁目三八開花前
三浦質店
電話三七〇五番

急告
襖張替新調
迅速、勉强
大可噂
長春東二條通十六番地
女滿堂青井表具店
電話三四六四番

遺花及生花
神佛具　加藤葬儀社
道具一切
新京祝町二丁目
電話三一〇八番

印刷
新京朝日通り
三友社
電話二四三八番

都流山部
尺八指南
初心の方歡迎す
師範　西田方山
（ヤマトホテル裏）

圖案
○一般廣告圖案
○背景圖案其他
富士町六ノ二
萬谷公內
ヒカル廣告社

▲職業紹介無職ニシテ生活ニ困窮シタル者ヲ救濟スル並ニ求人求職者ハ無料紹介ス
新京勞動保護會

洋帳簿　各種製本專門
三笠町三ノ九
三省堂製本所
電話三三三四番

めがねの御用は
金華堂へ
吉野町二丁目
電話二六四五

小口金融
月賦、日賦、其他
御相談に應じます
新興社
祝町一丁目四番地
（西本願寺向右隣）

日本刀劍（鑑定無料）
新古刀、研、白鞘本造拵付軍刀調製及書買打粉、丁字油、
（鍋七）（槍と薙刀）
長春室町小學校前
井上示現軒
電話三一〇三番

ほねつぎ專門
今辨慶療院
新京室町公園校前

電話
貸ます
御用の方は
電話三二七〇番へ

たんせきぜんそく
名藥龍角散

梅咲くや
龍角散の後生樂

龍角散本舗は、痰咳喘息患者を、都會からも田舍からも驅逐する事に努め、今年も大成功を收めました。「梅咲くや龍角散の後生樂」などゝいふ句を添へて感謝狀を寄せらるゝ人々が夥しく、本舗は非常な喜びを感じて居ります。たんせき、ぜんそくに惱まるゝ人で、まだ龍角散をお用ひにならぬ人があれば、一刻も早くこの幸福をお受け下さるやう奥々も希望致します。

登錄商標

龍角散

龍角散を服用すべき人

（喘息）／たんにて常にゴホンゴホン惱む人
（嗽息）／ぜんそくにてゼイゼイ息切する人
（頻咳）／せき頻に出で夜中オチオチ眠兼る人
（流感）／流行感冒より起るたんせきの人
（肺病）／肺病にて常に力なきせき出づる人
（血痰）／たん臭氣を帶び時々血の交る人
（音聲）／音聲のかれ又は咽喉の痛む人
（小兒）／百日せき又ははしかせきの小兒

▽全國各藥店にあり△

定價
二日半分　二十錢
四日分　三十錢
十八日分　一圓
四十日分　二圓
六十五日分　三圓

東京市神田區豐島町
本舗　株式會社　藤井得三郎商店
振替東京九一番
電話浪花（67）〇二二〇番

水焚。スキ燒。鍋物類
御待シテ居マスス
期なかホールさ
劇新なるサービス機が
カフエー
ミカサ
電話二四六八番

羽根蒲團の
購買會を初めました
御加入を願ひます
御一報次第お伺ひ申します
吉野町二丁目（北滿旅館南）
羽根蒲團製作販賣
山本商店
取次
電話二二三二番

同情週間
寄附金募集
建國週年ニ際シ貧困者ニ弱ヲ施スノ爲メニ篤志ノ方々ノ寄附ヲ左記ニ依リ募集致シマスカラ宗旨ニ御賛同ノ上御應募願ヒマス
一、募集期間　二月五日ヨリ二月二十日迄
一、寄附金品　制限ナシ
一、受附場所　民政部社會課、市政公署社會課、新京商務會、協和會事務所
主催　滿洲國協和會
後援　民政部、市政公署、首都警察廳、商務會、大滿蒙研聞、新京日日報、大同報、新京日日

滿洲國建國記念
新京名鑑
附大阪優良商店案內
三月發行
定價金壹圓
大滿洲國建國一周年ヲ記念シ、滿洲國ノ健全ナル發達ヲ祝福スルト共ニ日滿商工業者ノ圓滿ナル提携ヲ圖リ兩者商取引ノ利便ニ供シ兩國ノ經濟的發展ヲ期スルタメ茲ニ前記ノ商工名鑑ヲ刊行致シマス
希バ御援助御後援ノ程懇願致シマス
日滿經濟共榮社
新京東一條通四八

◎男女社員數名募集
日滿人二十五歲以上相當學識アル活動家ヲ望ム
面會　午前十一時ヨリ午後三時迄本人來談ノコト

花もあるもある實も
アタヽカイ
ホガラカなホール
美人揃ひのウエータ連のサービス振りを御覽下さい
ライオンカフエー
二條町二丁目　電話三三七九番

陳述書を作成して全面的排撃を圖る

飽くまで初志貫徹に邁進

外務當局の強調點

【東京十三日發國通】聯盟勸告書に對し外務省ではこれを全面的に排撃すべく第十五條第五項により陳述書を作成してゐるが、次の如き諸點を強調する筈

一、聯盟が規約の範圍を逸脱し特殊機關を設置するが如き獨斷的措置には政府としては絶對に認むるを得ない

一、況んや右聯盟に非聯盟國たる米露兩國の招請に對しては斷乎として反對せざるを得ず

一、右の如き新機關が出來たところで、我國に關する限り、絶對に容喙を許さず、更に米露にして、右機關に參加するが如き態度を持するに於ては、帝國は直ちに兩國に抗議を申込む可し

一、滿洲に於ける日本の軍事行動を自衛權の範圍を越へたものと指摘せるは不當である、何となれば自衛權の解決は當事國獨自の解釋にのみよるべきものにして、第三者が案りし其の正否を判斷するが如きは極めて危險なる事は既に米國政府も意見を表し居る所なり

一、滿洲國に與へた日本の承認は極東平和增進の唯一の道なるを以て、我國としては斷じて之を取消すを得ず

一、斯の如き現實に對し無責任なる勸告書の作成により將來國際政局の前途に一大紛亂を惹起する事あらんか、その責は全く聯盟の責任にある

勸告書は實質的最早再考の餘地なし

―總會開會も眼近に迫る―

【ジュネーヴ十三日發國通】十四日續行される十九人委員會はコミュニケだけでは午前さなつてゐるが、おそらく午後となるものと見られてゐるが、これは日本の回答を待つ爲めだが、これとても單なる形式的手續きに過ぎず、日本の回答如何は聯盟方面では何等の期待も注意もしてゐない模樣であり、勸告案も最早や實質的には再考の餘地なく報告起草は委員會案と大差なき形で可決を見るものと見られ總會開會も眼近に迫つた

聯盟の經過狀勢を内田外相奏上

幣原前外相懇談

【東京十三日發國通】幣原前外相は午後一時五十四分靜岡驛着興津の園公を訪問し聯盟問題で懇談するところがあつた

外人入國手續きを統制

滿洲の治安回復と共に近來頓に渡滿の外人が增加してゐるが之が入國手續きについては善良政權時代から各地不統一に査證手續きがなされ、之に關し慣習法さか內規として完全なものがなく外人流入を此儘に放置するときは由々しき問題となるので門戸開放の週近に於ける聯盟の經過及び今後の狀勢並びに聯盟に對する帝國政府の回答案內容を奏上種々御下問に奉答して午後二時二十分御前を退下した

回答書閣議で決定

【東京十三日發國通】回答書を決定したら緊急閣議は午後四時二十分散會し內田外相は代表部宛回訓した

經過につき政府の報告を要求

秋田議長より要求

【東京十三日發國通】聯盟の形勢急迫し民政黨では十四日の本會議の席上にて聯盟の經過につき政府の說明を聽き度いとて本日午後吉川、平川の院內總務が非公式に政友側に交渉協議の結果、秋田議長が十四日政府に對しなるべく早く適當の機會に聯盟の經過を議會に報告されたしと希望する旨傳達することになつた

首相鈴木總裁と懇談

【東京十三日發國通】齋藤首相は閣議散會後四谷の自邸に歸り、折柄來訪待合せ中の鈴木政友會總裁と會見、內外の

外相を感激さす

國民の叫び「聯盟脫退」

【東京十三日發國通】聯盟の回答發送を前にして十三日の夜夕關は異常の緊張を見せて居るが此の當局の決意を反映してか國民の赤誠吐露は聯盟脫退す可しとの激勵電報が每日外相の机上に山と積まれる有樣で十一日の紀元の佳節以來實に決勝の勢頓みに敵增多感な外相を涙ぐましめる、一つ二つ例を擧げると「正義に敵無し」「素志を貫ぬけ」「命自二十遣るふて鈴を鳴む如き國際聯盟を此の佳辰と共に解消せしめ東亞聯盟の建設に邁進されんことを熱望す」等である

執河は本來支那の領土に非ず(下)

熱河省の歷史的觀察

清朝の對熱河政策は清朝の末年に至つて變更されるに至つた、これはロシア南下の勢力の壓迫を感じたからで、蒙古に對し殖民實邊の政策を採用、漢人移民を奬勵することなり移民の數は益々增加、熱河の主人公たる蒙古人は逐次牧畜の生業を失ひつつ北部熱河に驅逐されるに至つた、而して我々が人種的、人口的關係より熱河の領土權を考察するにかつては特に支那の移民が近く清時代に始まり而も移住の經緯業に移民の權力も亦は上の如くなるを兩邦してはなら

民國以後の熱河

民國革命乃至民國十年の間露國外蒙侵略の脅威は大なるものあり加ふるに外蒙の獨立宣言等があつて、民國政府は此の方面に邊防の實を擧ぐる必要に迫られ、民國三年熱河其他の地方をそれぞれ特別區とし、漢人官吏の治下に置いたが、對蒙古人行政の實質は、必ずしも近代文明國的法治關係があつた譯でない。

加ふるに漢人統治も僅々數年に過ぎず民國十年に至り、熱河は退作軍事閥の勢力に把握され、東三省と共に民國中央政府より獨立したことは、當時の布告の宣言に徵しても明かで民國十八年熱河省と改稱せられたが、爾來今日に至る迄、實質に於ては依然獨立地方たるを失はなかつた。

□　□　□

熱河を中心とする蒙古人種興亡盛衰の跡を觀るに十六世紀即ち明朝の末期以前の蒙古人は實に勇猛慓悍の性質を帶び長城以北の天地に獨立雄存したに止まらず進んで支那本土を侵略し、終始漢民族の災となつた、此間二三の漢民族による征服を受けたことがあるが、これとても長城以北の實權を奪はれた譯でなく、而も此の期間たるや極めて短少で恰も天日を覆ふ暴雲の如くであつた、然るに十六世紀以降の蒙古人の氣魄、緩失は全く驚歎すべく遂に彼等に彼の武勇赫々たる成吉士汗のおもかげなく、柔弱退嬰的な昔日の漢人を、攻守其の地位を顚倒するに至つた、これラマ教の弊害、明、清朝の對蒙軟化政策等に原因するものであつたけれども、幸にして清廷の好意的庇護により、漢人侵略の害を其程度に防止し、滿人に依存して漢人に對する獨立的餘命を保ち得たのは、彼等蒙古人の僥倖であつたけれども彼等蒙古人にも一脈の熱血の通ずるものがある、即ち悲運衰退の長夢に醒めた彼等には假令實力の之に伴はざるものありとは言へ、蒙族獨立の雄心勃々たるものがある――

熱河は蒙古人種祖先墳墓の地である、歷代の蒙族、絕く此の故地を堅持して漢人に讓らなかつた土地である、此の熱河の地方を蘇東坡の所謂沼めざるをもつて之を治めたる地なりとして、漢人支那の領土なるが如く自負し宣傳し、事情に通ぜざる歐米人又之を信ずるが如きは、昭乎たる歷史上、事を無視沒却するものである、強ひて讓歩するとしても熱河は古往今來蒙古人及滿洲人の天地なりと言ふべきである、今や滿洲國の建國成り、滿人滿蒙國は以上の性質を有する熱河の土地と人民とを提げて歸屬を誓ひ、滿洲國又之を許して其の領土の中に加へた、此の事實は所謂元に還り古に復するを意味するに過ぎない

亞細亞解放の大主義に邁進

滿洲國堂々たる決意

聯盟情勢の惡化並に熱河問題を控へ滿洲國政府機關は一樣に緊張しこれが對策を考究中であるが、滿洲國政府に於ては近く聯盟問題につき左の如き要綱に基き公式に宣明を爲す事になつて居る

一、聯盟に對する滿洲國の態度見解並に方針

イ、今や聯盟は極東平和を破壞する機關なりと自覺して居る、其理由は滿洲國が日本軍の協力を得て滿洲に於ける濁水をかき出し、熱河討伐を以つて治安は一段落し、三十萬民衆は今や王道樂土實現近きにあり、非常なる希望を以つて前途を眺め、北支方面の民衆も滿洲の事態と滿洲國人の幸福を羨みつつある矢先、此の事情を無視し再び支那の濁水を流し込まんとして居る

ロ、聯盟が騷ぎ立てる事は結局爲めにせんとする利己主義でかたまれる支那軍閥官僚をして一層に反滿反日

に關して居る

以上の見解に基き滿洲國は聯盟の情勢の如何に拘はらず、これに何等拘束されず一路建設に邁進するものである

一、熱河討伐問題に對する滿洲國の態度

熱河省が我國領土たる事は滿洲國の存在と共に明白であつて、今更右に論じ聯盟が兎角の言辭を弄するは奇妙である、從つて斯くの如き事は默殺の意味に於て滿洲國は今日まで沈默して居たのである

日本等の新聞で熱河が滿洲國の領土たる事を事新らしく述べたてゐるのは、滿洲國を侮辱するものである熱河が現國の領土の一部なる事は明白である、この熱河省に過去一年半に亘つて三千萬民衆を苦しめた匪賊、例へば李海青等が、部下と共に逃込み無辜の住民を虐待し、更に昨年末より學良の正規軍が續々境內に入込み、財物を掠奪し、婦女を姦し、省內は今や水深火熱の苦惱に會ひ、百萬の蒙古民族は勿論他の漢族も一樣に塗炭の救はれん事を求めて居る有樣で、滿洲國としては最早一日も之が救出のためには余猶を有しない程迫つて居る、從つて滿洲國としては可及的早く此等匪賊の掃蕩を決行する用意を整備して居るものである

と言ふにあるが、滿洲國政府に於ては此等の情勢の渦中に在つて、然も決然として今後は中華民國人の理解を進め、各亞細亞の民族と握手をなし亞細亞解放の大主義に向つて邁進すること、堂々たる決意を示して居る

在郷中少尉を準現役將校に採用

先づ第一回の試みに八百名

陸軍始つての新制度

【東京十三日發國通】現役將校數の不足に惱んでゐる陸軍は昨年末以來補充方法を研究中であつたが今春愈々準現役將校八百名を民間から採用するに決し、近く正式に發表することになつた、右は我陸軍始まつて以來の應急的新制度で應募資格者は一年志願兵又は幹部候補生出身の若き在郷の豫備少尉又は豫備中尉に限られてゐる、だが名前は準現役と言はれるものも入隊後は士官學校出身の現役將校と同じく將校の俸給を支給されて小隊長さか無隊長付將校などの任務に就いて我皇軍の第一線へ立つことが出來るわけである

百武練習艦隊司令官參內

【東京十三日發國通】練習艦隊白武司令官は午前十時參內

極東文物研究會員が滿洲學會入り

相互扶助の美しい

滿洲特有の文化、考古、社會等の所謂「滿洲學」研究、發表を目的とする滿洲學會は從來大連、奉天、新京三都の優秀なる在ハルビン極東文物研究會員をそつくり其の儘「滿洲學會」に編入する事となつたこのメンバー新編入には學者らしい美しいエピソードがある、ハルビンの「極東文物研究會」は滿洲事變後その研究發表機關を失つて、遽方に暮れてゐたのだが、偶々去る二月十日滿洲文化協會常務院理事貝瀨氏、同上新京事務所奥村氏が、滿洲經濟事情案內所開設挨拶の爲ハルビンに赴いた際、相互扶助の美しい心情から右の新編入を見たもので、元來メンバーを極度に限定してゐた滿洲協會として當期的な

―學者―

羅振玉等の硝子をメンバーとして斯界の爲大いに氣を吐いてゐるが今回新たに著名な地質學者アーノルトを始め多くの學者を擁する在ハルビン極東文物研究會員をそつくり其の儘「滿洲學會」に編入する事となつたこのメンバー新編入には學者らしい美しいエピソードがある、ハルビンの「極東文物研究會」は滿洲事變後その研

―收獲―

尙右學會は次回學報にはアーノルト氏の地質學文と羅振玉氏の「キツタン文學」の研究論文を發表する事に大体內定してゐる

ハルビンに滿洲文化協會の運動擴大

去る九日ハルビンへ赴いた滿洲文化協會專務理事瀨譜吉氏同書記長佐藤四郎氏及び同新京駐在の奥村氏は既報の如くハルビンの滿洲文化協會事務所の更生と日滿會館建設の協議をなして歸來した右につき奥村氏は語る

ハルビンには既に十萬圓を投じ立派な日滿人士の清淨なる社交を目的とする會館を有してゐるが、これが今後の發展については守島總領事、小松原大佐、山田商工會議所會頭、滿國の軍司令等ハルビン在住有力者の大いなる贊助を得た尙は今後の同協會の文化運動は各方面から期待をもつて注視されしゐる

中銀大豆買付けに八市特產商反對

【ハルビン十四日發國通】邦人特產商組合は滿洲中央銀行がその發券銀行なるを利用して各鐵道沿線に於て探算を度外視して大豆の買占をなしつつある事實を擧げ、かくては市場を攪亂するのみならず一般特產商に致命的打擊を與へるものなりとして、武藤全權に對し中央銀行の特產買付停止方につき適當な處置方の懇願書を提出した

學良一派の對熱河の策動

北支の民衆は無關心

某要人視察歸來談

北支三國が兄弟として仲直りする時機を失しめて居る事は、聯盟の今次の措置は全極東を經濟的支配の下に置かんとする陰險惡辣なる策謀さしか言はれない、此れを推察するに聯盟無かりせば既に一年以前に極東は平靜

めた場合、學良軍が如何なる態度に出るかと中津の治安に大影響があるので、暗の種となつて居る

識者の間では學良も馬鹿でないから日本軍と正面衝突を避け僞勇軍や雜色軍を先頭に出し、一戰を交へて抗日救國の面子を立て日本軍の北支侵入を極力防止して自己の地位を保持せんとするであらうとの觀測が行はれて居る

新京前衛記者會成る

在新京の若き新聞記者相互の親睦を圖ると共に情連絡の大同團結を得ることを主張として今回新京前衛記者協會とは別個に「新京前衛記者會」の創設を見るに至り十三日午後六時精養軒に發會式を行つた、集るもの新進氣鋭の弟一線に立つと大いに爲すところあらんことを約して、八時盛會裡に散會した

人事往來

▲巴英顯氏(潼江稅務監督)十四日午前八時四十分ハルビンへ
▲英顯氏(東北航務局理事長)同上
▲凌陞氏(興安北分省長)同上
▲關什圖氏(熱古)十四日午前九時奉天へ
▲田中少佐(關東軍司令部)十三日午後七時五十分來京
▲大津中佐(關東軍憲信隊長)同上
▲本田少佐(關東軍飛行隊司令部)十三日午後四時三十分奉天へ
▲酒井一等軍醫正(關東軍憲信隊)同上
▲森少佐(騎兵第〇〇聯司令部)十三日午後四時奉京
▲遠藤少佐(關東軍飛行隊)同上
▲北川一郎氏(陸軍衛生材料廠)同上
▲植木剛氏(滿洲工事課長)十四日午前八時奉京
▲高田友吉氏(大連商工會議所會頭)十三日午前來京國邸ホテルへ
▲島一郎氏(黑龍江直轄稅務廳長)同上
▲保々隆矣氏(協和會常務理事)十二日夜來京滿鐵旅館へ
▲中村少將(混成第〇〇〇聯隊長)十四日午前八時三十分吉林へ

兵庫縣人ニ告グ

在新京兵庫縣人名簿ヲ作リタイト思ヒマシテ取調ベ得タ丈ケハ御通知致シマレタカソレニ原籍又ハ現住所未記入ガアリ又未通知ノ方モ大分アルト思ヒマスドーゾ原籍　現住所電話　職業又ハ勤先　姓名ヲ記入御一報仮下度月末ニ一度會合致シ度存候

在新京兵庫縣人會
常任幹事　田中卓二
電二一四五

オヒナサマ

新京の御孃ちやんの初節句の御祝に
內地から澤山參りました
吉野町一丁目
廣春洋行
電三〇五二番

三月人形大陳列會
御殿。雛人形。
小道具。市松人形。
各種粹を集めて優美と廉價の陣容を調て皆樣の御來店を御待ちして居ります
新京日本橋通
平本洋行
電二一五八

新疊と上敷各種
表替と裏替
お電話を頂きましたら早速お見積りにお伺ひ致します
日本一サカイ式疊床製作
新京東二條通海鷗醫院西隣
兒玉疊商店
電話二二九〇番

雛祭　三月お節句……
日滿融和を多分に加味した
日滿雛
御殿　市松
小道具　各種陳列
三月一日は滿洲國のお誕生嬉悅溢る新輪の(日滿お雛樣)で共にお祝ひ致しませう
新京三笠町三丁目
ライオン百貨店
赤木洋行
電話二二七三　三八六九

新京驛に湯はなく
昨夜の水道は何事？
一たい滿鐵は何をしてゐる
市民間に非難の聲

かつて全滿一を誇つた新京のみがこの數日來赤い泥水となり御飯さへ眞つ赤に、お湯から歸つてみれば手拭が眞つ赤に染んでゐる始末、果してこのまゝ用ひても体に危險はないかしらといふ大きな懸念をさへ與へるに至つた、一方新京驛の待合室洗面所には水と湯の區別された栓があるが　全くお湯の出たためしがない、滿洲國首都新京へ〳〵と嵐しのやうに押し寄せてくる新京への憧憬、この中には種々な都合で午前六時四十分着と午前八時着列車を利用する者が多い。この多くの人々が全部列車内の洗面所によつて用を濟ませるものではない、新京驛へついたら洗面所で簡單なお化粧をして訪ねやうと驛へ降り立つてみれば洗面所のお湯は栓をひねつても〳〵出ない『何だいこれが首都新京の表玄關の姿か』と着京第一歩に反感に似た物足りなさを感ぜしめる、こうした不滿不平は前記赤い水道の水に對する危惧の念と共に新京人の胸にこびりつき「滿鐵は何をしてゐるか」といふ非難の聲が起りつゝある、『滿鐵よどうする氣か一たんは叱りおくがこれ以上首都の誇りをけがすにおいてはそのまゝには相濟まねぞ』市井の聲と滿鐵の狼狽ぶりを聞いて置かう

この寒さ時に
湯がないとは何事
最近入京者の憤慨

私はさる十一日に新京へ來た青年です、經費の關係もあり午前六時四十分着の列車で

『到着』　しましたが　朝少し起き方が遲かつたので列車内の洗面所には水がきれてゐましたので驛へ降りたら一應洗面をしと時間も早いからゆる〳〵と觀町の知人を訪ねることにしてゐましたが、湯さ書いてゐる栓はいくらひねつても出て來ません仕方なく水の方をしは恥じないだらうかと思ひます、もし湯が出なければバケツにお湯を汲んで汽車の着く時間に備へつけるやうにしてはどうでせう、殊にこれからは歐亞をつなぐ大貨線主要驛さして國際的な重要性を持つ新京驛、今少しお考へになられてはと思ひます

『知人』　をたづねて就職もうまくゆかず今更ながら新京といふ土地がなんだか地の底にある街のやうな感じがして來ました

昨夜も客に叱られました
某料亭の女將語る

一たい近頃の水はなんといふことです、殊に昨夜なぞの水ときては恐ろしくて使へません、さいつてこの水以外に水さいふものはないのですから恐る〳〵沸騰させて使つてゐます、しかし私の家のやうな客商賣の家ではお客さんが「お冷や」さいはれます、その時こんな泥水みたいなのが出されませうか、十二日の夜もひどい目に叱られましたそれでいて水道料の取立さ來てはお役所以上にきついのです破裂なぞでたまには妙な水が出ることもありますが二日も三日もこんな泥水があるなんてどうしたことなんでせう、滿鐵には技師さんもゐないんかでせう

某ダンサーの話
滿鐵には技師がゐないの？

私達はサービスが商賣でせう一たいきのふけふの泥水でお顔を洗つて肌に発支へないかさ心配でなりません、東京は勿論水はいゝんですが、新京の水は滿洲一さ聞いてゐたのに驚かされました、東京あたりでも水源地の工事、經營の

壓力がない
新京驛の辯

新京驛では右洗面所設備について語る　水の壓力がないのでお湯の方

けふ邊りから
キレイな水が
水道課は平に陳謝

水道課では語る　第三水源地のポンプを代へうために十日の夜から工事にかゝり十一日の夜工事を終りましたからもう透明な水になるうさ思ひます、既に土地の高い滿鐵社宅あたりはキレイになりました、たゞ低い方は鐵管内へまだ幾分泥分がたまつてゐるためしばらく濁つたのが出るかも知れません、危險がないかさいはれますがないさは思いながら矢張り一度湧かして用ひられた方が安全です、今後この種の工事に取掛る時は今回のやうなことのないやうにしたいさ考へます、市民に貴紙を通じて陳謝したいさ思ひます

黒谷部隊
李海青匪を擊破

〔滿蒙十三日發國通〕一時間魯方面に敗退して匿つた李海青匪の大部隊が九日夜モリン廟南方一帶の村落に出現し盛んに掠奪中なりさの報を得た當地駐屯の我〇團よりは十日未明黒谷大佐指揮の一部隊出動同隊の主力は同日午後四時モリン廟の南方バインタラオリ附近で陣を敷く約五六百の匪を攻撃し敵は多數の死傷を出して西方に敗走した、又一隊は十一日夜餘糧堡西方に現れた匪賊七八百に猛攻を加へた爲め敵は數十の死体を遺棄して潰走した、此の戰鬪で我が宮原少尉は腹部に盲貫銃創を受けたが生命には別狀なし

在留地檢査願ひは
必ず廿八日迄に
遅れるとお互に大損

新京警察署管内在留の本年度徴兵滿齢者中二月十日までに在留地檢査願を差出せるもの百五十名にして熊本縣の十三名を始さし鹿兒島縣の十二名長崎縣の十一名、山口廣島縣の十名、之に亞ぎ、福岡八、愛知七、佐賀六、愛知、香川各五、大分、宮城、岡山、長野各四、東京、高知、兵庫、宮崎、靜岡各三、群馬、青森、島根、山梨、滋賀、鳥取、栃木、富山、新潟、千葉、埼玉、茨城各二、神奈川外九縣各一である、因に出願期は本月二十八日までであるから手續を怠り他縣の費用さ幾多の日數を費さざるやう注意を要す

在外徴集願に
注意

兵役法第四十二條に基き勅令に依つて定められたる地域乃ち關東州及滿鐵附屬地に引續き三年を超ゆる期間在留したる理由の下に在帝國外徴集延期を願ひ出でたるものの新京管内に十三名あり、又從來より延期引續き在留するもの三十三名にして、之が取扱ひは當事者の深き考慮と愼重なる審議を要するもので許可の大部分を占むる趨勢を完了する迄には出願者の狀況調査を嚴密に行ふのである、延期資格者は國策的に見て植民地人の「リーダー」たるの資格を有するものなるが故にこの權利を獲得したるものの責務の重大なること、兵役義務の重要さに劣らざるものがあるので萬一第三者から体のよい徴兵忌避者であるかの如き批評等をうけるやうなことがあつてならぬ、當事者は本法が國民生活に光輝を添へ其の進展を助長する如く善處するとのことである

王以哲の
雷偵輯長
滿洲を慕ひ北平を脱出して着奉

〔奉天十三日發國通〕舊東北憲兵司令部偵緝所長雷迺成氏は一昨年九月事變勃發當初王以哲等さ北平に遁れ、以來張學良の偵緝事務に携つてゐたが、事變後滿洲國の建國さなり王道の善政を布いて人民業に安んずるの現狀を見て滿洲國を慕ふの餘り、同じく滿洲國を慕ふ部下數十名さ共に脱日國北平を脱出して奉天へ來り、現在馬跡溝北善堂附近に住居して部下の爲め滿洲國政府に就職方を斡旋してゐる尙ほ雷氏の家族も滿洲にあり過般少女便節さして渡日した雷氏は氏の令嬢である

學良が學生を潛入さす

事變以來北平にある張學良は莫大な費用を投じ疎漏なる手段を弄し滿州國攪亂を企てゝゐたが之に對する何等の反響もない爲信用すべき情報によれば今回新に數十名の便衣隊を滿洲國に潛入せしめ、各學校或は團体に學生を装ひ入り込ませ、内部的に滿洲國破壞を企てつゝあると云はれてゐる

第四回彩票
頭彩は一六、〇一〇號

第四回水災救濟彩票の抽籤は十四日午前十時から財務總會において係官立會のもとに行はれた當籤番號は頭彩以下左の如くである

頭彩　一六、〇一〇
二彩　二七、四八三　一〇五、五五九
三彩　二八、〇八二　二九、四五〇　六八、一八四　九五、六一〇

四彩四、三九二、四、八三四　六、四三二、二八、三八二、四一、四一九、四二、五九八　六六、五七四、七七、八四〇　八〇、九九六、八七、〇九一　九八、五一五、一〇〇、四二　六、二二、三七九、一三九　六六五、一四五、〇五七（以下略）

頭彩はまた
金泰洋行の代賣

第四回水災賑濟彩票に當選した好運兒は未だ判明しないが右一六〇一〇番は新京金泰洋行の代賣なる事判明した

沿線治安維持に
本年も高粱植付禁止

〔奉天十三日發國通〕奉天省公署は滿鐵沿線の治安維持及び列車の安全運行の爲め、本年も線路兩側五百米以内に高粱の植付けを禁止するに決定、此旨省内各縣廳に通告を發した

坂本〇團林部隊
敦化南方で
匪賊を擊退

奉天十三日發國通）昨十二日午後一時頃敦化の南方大荒溝に於て我坂本〇團林部隊は頭目不明の三百の兵匪と遭遇し激戰之を擊退した、敵は死体十數、負傷二、馬卅を遺棄して敗走したが、我方には何等損害なし

部下を想ふ
刑守備隊司令官
私費二千四百餘圓を投じ
部下に防寒具支給

滿洲國軍隊中には未だ防寒被服が充分に給與されてゐない部隊があつて、やもすると不良行爲をするものがあるが吉林警備司令部刑守備隊司令官は部下の不良兵を出さざるため自費二千四百餘圓を投じ防寒靴五百六十足を購入し管内七營に分配給與した

卓球大會
主將會議

既報、十九日商業學校に於て開催される第一回ピンポン大會の主將會議は十五日午後二時より地方事務所にて開催される筈

性懲りもなく
また三人組拳銃強盜
まだ宵の口に朝日通りで

十三日午後八時頃市内朝日通九番地支那木炭商張要方へ支那服を着した拳銃所持の三人組强盜が突如表玄關を打破つて侵入し主人に拳銃を突け金品を强奪し寶揚金庫から吉林官帽二十二帽を强奪し家人を尻目にかけ悠々と表玄關から逃走した、急報に接した新京署並に關事館警察署では直に署員の非常召集を行ひ全市に非常線を張り犯人捜査に大活動を續けてゐる

國防獻金に
十萬圓投出す
兵庫の小川健三郎氏

〔大阪十三日發國通〕兵庫縣御影町小川健三郎氏令息清三郎君は十三日午後大阪第四師團司令部に出頭し國防獻金の一部にさ十萬圓を小切手で寄附したが當局では此の奇篤な愛國的行爲に對し痛く感激して居る、健三郎氏は現在大阪堂島米穀取引所の相談役を怪し德望一ある人である

兒童慰安の
映畫會
廿三四兩日室町西廣場兩校で

新京地方事務所主催の兒童慰安映畫會は二十三日午後一時より室町小學校、二十四日午後一時より西廣場小學校に於て催されるが、大人の來觀も歓迎する由、なほ入場料は大人十錢小人五錢である

學良瀕りに
空軍の充實を圖る
外人飛行士に操縱さすか

張學良は最近劉、米兩國から飛行機、高射砲を購入しきりに空軍の充實をはかつて居るが、その主力は奉天北苑飛行場に置き、國内では軍糧城、海陽鎮、熱河省内では承德、長陽、赤峯、開魯等に飛行場を設置して居る

『北平』　にある飛行機の數は戰鬪機、偵察機を合して廿余台であるからその總數はなほ多數にのぼるであらう、東北軍航空隊は佛人フーレが統轄しその下に白系露人團員二名、操縱士五名、獨人操縱士四名機關士十餘名がおつて、目下盛に訓練中である、上海事變の際杭州飛行場上空に於て米人操縱士ショウトが我海軍飛行機に挑戰した事があるから

『最近』　航空熱がたかまり、愛國機獻納の聲もあるから將來南方から航空隊を北支上空に前進せしめる事は豫想が出來る

いよ〳〵となれば支那側は或は外人操縱士をして飛行機を操縱せしむる事であらう、蔣介石直轄の航空隊も又充實を急ぎ、十九路軍は獨力で南洋華僑から資金を得て航空隊の增設に努力してゐる、又一般民衆の間にも

新京中學校
正式認可
締切りは十五日

新に設立された新京中學校は各方面より非常に歓迎され十三日まで沿線各地よりの入學志望者は第一志望三十四名、第二志望二十九名に上つてゐる、地元の新京からは未だ入學願を出してゐないが、約百名近くある見込で、締切の十五日までには二百名位には達するものさ見られてゐる、なほ九日附で文部省より同中學正式認可の通知が滿鐵本社に屆いたであるさ

曙のハルミ

花街

曙の春美姐さん、たぶんさう書くんだらうさ思ふが、間違つてゐたら御めんやす、さうです曙のダンス熱は、なんしろ竹千代姐さんじさへ師匠に行かうさいふ時世です、さうしてあんたはさたゝみかけてたづねますさ、まアさうしても若い人たちの方がよけいホール　ひをするでせう

×

あたしなんか駄目、エゝきらるぢやありません、お客さまなねもつてまゐりますが何しろ此頃のやうに忙しくては駄目です、それにお帳場へも氣兼ねがあります、あまりなんしますさ若い人たちまで誘ひ出すやうに思はれますものね……さ、笑ふ

シネマ欄

十五日（水）奉天
奉天後五、〇〇レコード餞（金銀相場商業時信社）
新京後五、二〇演藝
奉天後五、四〇講演
東京後六、〇〇ニュース東京中央放送局編輯
新京後六、二〇時事解説（滿洲語）氣象報告及滿洲語ニュース
新京後七、三〇ニュース（英語）
新京後七、四五ニュース（露西亞語）
新京後八、〇〇ニュース（朝鮮語）
新京後八、一五ニュース氣象豫報、放送局編輯及プログラム豫告
八、三〇時報
京後八、三一ニュース東京中央放送局編輯

映畫だより

聯合映畫部が提供する、ユーナイテッドアーチスツ社のサウンド版日本内地での上映權が三十萬弗といふ高値のため未だに上映されずにゐたものが突如滿洲で提供されることになつて大連を始めに奉天を經て新京で三日間畫夜といふことになつたものである、チャップリンの原作、脚色監督自演のことなぞはこゝに改々するまでもなくあまりによく世人に知られてゐるくらひなものである

美酒佳肴
長春座裏
會席御料理　やよい　電話三四九〇番

建築の設計と測量は
何ンデモ親切ニ念イヲ致シマス
合資會社　三共建築事務所
新京三笠町丸新旅館内　電話三九三一番
建築技師　佐藤武夫

明治四十一年二月十一日創立
營業狀態、資產、信用、性行、經歷、其他商事、人事結婚ニ關スル調査日報、統計表ヨリ
滿洲興信公所
新京支所
大連市駅前町一　電話四七六六番
常盤町一丁目十一　電話四四六八番

香り高い
櫻　もち　草　もち
自漫　長崎カステーラとケーキ
一等入選　五色羊羹とモナカ
命牌拜受の人氣の店
輸入組合加盟店
和洋製菓　峯長春堂
電話三一九一番
同　市場内支店　電話二八四二番

至急
女給さん數名入用
（三十歳位まで）
日本橋通り城内入口
クロネコカフエー

凄艶紅涙双

（上編）

鈴木彦次郎作
飛鳥久諸畫

（一〇六）

「さもかく、素晴らしい腕前なさうだ。それに、きく所によればその一條さか言ふ奴、さすが、天晴れ眞の武士ちや」

「ぎうしてだ！」

「ふいつ、君さの約束を何さかして果たしたいさおもつてゐるらしい、何でも長州兵さみれば、大音聲で――南部浪人、星合雄馬はゐるぬか、雄馬、出逢へ〳〵――さ、君の名をよんで、まつ〳〵ぐらに、飛び込んでくるさうだ、全く死生を超脱して、戦つてゐるさ見えたぞ！」

「ふゝむ、――甲子松はさういふ覺悟をきめてゐるのか！」

雄馬は、さすがに、深い感動にうたれた。

――その夜もまけた四ッすぎであ

本岡兵部は、醉ひしれて、閉ぢた眼の瞼には、忘れ難き人々の映像が、映つてはきえ、消えては、また、ありくさ姿を宿す。

――知らぬ他郷の街道筋を月にそむいて、たゞ一人、鎗眼さ歩みをはこぶ、蒼白い横顔！

その後を、何やら大聲でさけび立てながら、無中に追駕つてゐるいぢらしい少年――あゝ、それは病み疲れた、東吾のかほさい姿ではないか。

――女跟繼之助は、呟きもせず色艶のいひ頬に笑さへうかべ、右手をにかくふりかざして、激動してゐ。

――だが、阿部は、血みどろになつて、うめきながら、刀の柄に手をたかけを！

――それをちろりさ睨めてゐる佐渡の傲岸な瞳！

いぎたなく眠つてゐる。

だが、雄馬は、背から、兵部の相手をして、大分酒盃を重ねた癖に、一向、眠氣を催さず、かへつて頭が、愈々冴えてゆくばかりだつた。

遠く、きいた甲子松の噂がゐるぬが、思ふつてゐる彼の神經を、一層、強く、刺戟したかもしれない。

眠られぬ耳には、兵部の高鼾が無性にいらだたしくなつてくゝる。

雄馬は、つさたちあがり、庭に出た。

仰げば、明日の暑さを思はせる様な満天の星――彼は夜露にしつとりさ濡れた庭石に、腰をおろして、かるく、眼を閉ぢた。

今宵の宿、――この屋敷には、この闇まで、何人が住んでゐたのであらうか、――苅る人も絶へた今は、熊笹が庭一面に生ひ茂つて夜風に、さや、さや、鳴つてゐる。

それが、一層、雄馬の胸をさびしくなぶつて、数々の思ひ出ひたらせるのだ。

――格堂さまは恭醤によられてひさり。おさびしさうだ

――三ッ鱗に、手をひかれて、お邸屋さまは、覺束ない足ぎりで山路をふみわけて、しきりに急いでおられた。

――浅石市太郎は、虚空をつかんで打ちたふれた。

――天千の親方が、愚案顔に、首をふつてゐる。

――勘八め、血相かへて、飛びだした。

――、ふいに、粋な格子窓が眼にうつた。

――二階の階子、鉋くひかる、水のいろ。

――雄馬、また、逢はうぞ！

凛さしたその聲！――それを、耳底にはつきりさ、思ひ起こして雄馬は、俄然、追憶の夢からさめた。

かつさ、眼をみひらく！

――何さいふ男らしい人物であらう！

新京日日新聞社
營業部
電三三〇〇番

●一白の人　出來さうに思はれて小故に妨げられ易き日　庚さ辛さ癸が吉
●黒の人　退く時にはあらざれど進まんには注意の日　乙さ辛さ亥が吉
●二碧の人　初一念の通達する日無緩みせぬやうに注意　申さ壬さ癸が吉
●四綠の人　期待の裏切られ易き日進退共に油斷するな　申さ壬さ癸が吉
●五の黄人　内に屈託するより外に活躍するが有利の日　丙さ庚さ壬が吉
●六白の人　油斷より大事を敗ることあり世話事も注意　乙さ申さ辛が吉
●七赤の人　外に出れば口舌事多かるべし内を守るが平　甲さ申さ酉が吉
●八白の人　吉運の樣にして不安の念の去らざる日注意　卯さ丁さ辛が吉
●九紫の人　横車を押さぬやうにすれば人日も我に集る　丙さ亥さ癸が吉

大阪商船出帆
門司、神戸（大阪）行
（毎偶數日午前十時出帆）
うらら丸　二月十四日
はるぴん丸　二月十六日
香港丸　二月十八日
うすりい丸　二月二十日
ばいかる丸　二月廿二日
亞米利加丸　二月廿四日
●切符發賣所
滿鐵沿線主要各驛及各地ジャパンツーリストビューロー案内所
船車連絡切符（往復切符ハ汽車二割引、汽船一割引、通用期間一ケ月）
大連、門司、神戸間乘船切符（往復切符ハ復路運賃二割引通用期間三ケ月）
●專屬荷扱所
各地國際運輸會社支店
大阪商船大連支店

完全燃燒無煙
村上式
高熱ストーブ
店舗、事務室、及工場用として、他に比類なき理想的ストーブ
關東軍經理部御採用
滿鐵會社御採用
金物百貨店　西脇洋行

―新―入―荷―
新ナラ漬、大根カス漬
守口大根漬、西瓜ナラ漬
市場　今由商店
電話二三二二番

目下大景品付特賣中
東京市神田區橋本町
酒井長次郎商店
電話淺花四七二八
振替東京四九五三
御申越次第目錄
大特價表贈呈

大募集
特約店
筆先萬年
LARGE FOUNTAIN PEN CO.
フーデ
御高貴料

●酒よし●味よし●女よし
東一條通　精養軒　三〇五番

初心者ニハ御電話次第
御指導ニ參上致シマスト
「カメラ」と「チブクガ」は
部売販鋪眞寫乾
新京吉野町二丁目　電話〇九三二

建築の設計と測量は
何ンデモ親切ニ急イデ致シマス
合資會社　三共建築事務所
新京三笠町丸新旅館内
電話三九三一番
建築技師　佐藤武夫

辯護士
法學士　大原萬千百法律事務所
老松町十六番地
（元郵便局跡向日通北側）
電話（三九三七）（三九六七）番
哈爾賓地段街東新ビル内
電話四五〇六番

辯護士
吉野町一丁目三番地
沼田勇
電話三七二八番

初春の衣裝
新柄陳列
吉野町二丁目
㊇村岡吳服店
電話二二二四番

純粋風ハリウッド式
フリージヤ美容室
新京中央通大阪屋號横町
新京常盤町一丁目六番地二

各種
撫順炭
指定販賣
泰利號
新京日本橋詰
電話三一六九
六〇番

人麗人美
御料理　三福
城内西九馬路　電三八七五番

㊀
みしまや吳服店
日本橋通り
電話二五三五番

本店　東京日本橋區室町二丁目一番地
滿洲支店　大連市山縣通一八二番地
資本金　一億圓（全額拂込濟）
三井物産株式會社
新京出張所
電話
所長席　三三六〇
保險、機械、庶務　三三八四
賣買　三三八八
勘定出納　三三九八
社員　三三六三
取扱品目　穀物、穀粉、大豆其他豆類、大豆粕其他粕類、豆油其他油脂類、石炭、繊維用品、電氣其他機械類一般、砂糖、セメント、燐寸、紙、麻袋、生糸、金物、木材、化學肥料、工業藥品、食料品、其他雜品、人絹織物

水炊。はまなべ。ねぎま
白菜なべ。あんこなべ
鯛茶
博多
とぐろき
鍋料理
電話三九三六番

品質第一！
米と酒
西村洋行
東二條通　電二一〇一

最高率配當實行
帝國生命
外務
有給社員募集
新京代理店　西村洋行保險部

明るく溫かく
新京ホテル
富士町二丁目角　電話二六〇一

大正九年二月十四日
第三種郵便物認可

新京日日新聞

定價　一箇月　金三圓
郵税　一箇月　金八十錢
　　一箇月　金十五錢
新京永樂町四丁目一番地
社團法人新京日日新聞發行所
電話〇〇三三・番五二二三
發行人　柴河十忠男
編輯人　松本勇
印刷人　谷啓二郎

おいしい…やすい
今印白米
千葉商店
精米部
電話三四二一番

勸告書が成立せば
日本は決然脱退宣言
且つ直ちに代表部も引上ぐ
帝國政府手配決る

〔東京十四日發國通〕勸告附報告書が總會で不利の場合松岡代表は反對演說をなすが、其の要旨は次の如し

一、總會最後の表決の場合は棄權の如き微溫的態度をやめ反對を表し全會一致をさまたげる

一、勸告に對抗して最後的陳述書を出し粉碎する

一、勸告が總會にて成立の場合松岡全權に對し帝國政府は今後滿洲國の安全維持に協力すべき日本の條約上の義務に就き特に注意を促した松岡代表は斯かる情勢に於ては將來に關し委員會に對して何等の確信をも與ふべき地位に無き事を遺憾とする旨述べ、尤も支那軍が回省より撤退するに於ては情勢は明かに展開すべき事を明言した

總會乃至理事會の討議に參加せずと宣言せしめて代表部を引上げしめ右代表部の歸國と時に聯盟脱退と決定した

△イヴニング、ポスト　日本の聯盟脱退に次で起るべき南洋委任統治區域の問題に關し、日本はこれヴェルサイユ條約の禍判だから聯盟勸誘の如何に拘らず同規約に基いて其統治權を保持して行く相當確實な讀論で、日本が聯盟脱退するも、之を抛棄せず、又充分其立場を防護する事は明かだ

尚最近に於ける日本の同地方港灣修築は直接軍事施設にあらざる事は明かだが、商業の必要以上に出でざる故、米國軍部方面では日本が軍略上なしつつあるを危ぶみつつある

同地方は一九三五年海軍條約規定に當り無視し得ないから日本の聯盟脱退後有の如き暴挙が尚繼續する場合は米國は日本が華府條約を嚴格に

急所を衝いた
帝國政府の回答全文
十三日夜十時外相から回訓

〔東京十四日發國通〕十三日午後の緊急閣議で正式決定、十三日午後十時內田外相より我代表部に急電された回答文の內容は　の如し

九日の十九國委員會は支那調査委員會報告書九章の日支紛爭解決原則七項に關する日本政府の態度を質問せられたが、右に對しては日本政府は勿論、代表部に於てもあらゆる機會に口頭或は書面を以て充分說明して來たから、十九國委員會でも既に諒承の事と信じて居た、且つ二月四日附の同委員會代表のコムミュニケにも、日支兩當事國は議長宣言に留保を付すべき事を提議して居るが、同委員會が日本政府の滿洲國に對する方針を熟知して居なければ斯る提議は爲し能はざる可しと信ず、日本政府が決議並に議長宣言、報告書第九章の解決原則を塡入する事に反對しなかつたのは報告書起草後の事態の進展に考慮を加ふるとの諒解の下になしたもので、日支紛爭に右原則を其まゝ採用する事に同意せるものではない、和協の精神から觀れば問題の事前に確定的判斷をなさないとの考慮より出發したものである、日本政府は和協的解決に終始一貫努力して來たのは、十九國委員會が本件に對する日本政府の態度即ち日本政府は滿洲國の獨立を承認し、之を育成する事が東洋平和に對する唯一の保障であるとの建前から問題はこの基礎の下に結局日支兩當事國間に解決せらるる可きものと確信し居る事を充分諒知せらるるものなりとの想定の下に於けるものである

右貴翰に對し回答す

國際聯盟事務總長
エリック、ドラモンド閣下

日本帝國代表　松岡洋右

十九國委員會
コムミニユケ發表

〔ジユネーヴ十三日發國通〕十九國委員會より十九國委員會に提出される勸告の檢討を開始する豫定である、會議の開會と共に事務總長が同日午前委員會より與へられた訓令に準據し軍事的準備並びに行動が依然繼續されて居ることの報道に就き日本代表部の注意を促し、委員會は右が事態を惡化せしめ和協の爲の努力を無效ならしめないのも危險に陷れるものなりと思惟する旨通達し、日本代表松岡氏は之に對し滿洲國が其の領域の一部を割譲して居る熱河の形勢を說明した旨委員會に報告した、松岡代表は支那軍が最近同方面に集結しつゝある事實並に滿洲國の安全維持に協力すべき日本の條約上の義務に就き特に注意を促した松岡代表は將來に關し委員會に對して何等の確信をも與ふべき地位に無き事を遺憾とする旨述べ、尤も支那軍が回省より撤退するに於ては情勢は明かに展開すべき事を明言した

回答書の御裁可を仰ぐ

〔東京十四日發國通〕回答書は昨十三日正午歸國する露國大使トロヤノフスキー氏が宮中へ參內御陪食仰付られた際內田外相より御裁可を仰ぎ閣議の承認を經て發電され大型洋紙三頁の巧妙な措辭にて述べられて居る

聯盟決議と
委任統治
米國二紙論調

聯盟決議並に委任統治問題に關する米紙の論調左の如し

△ポスト、トランスクリプト　聯盟十九人委員會の要求は完全に米國承認政策を正當化したもので、米國民は之を歡迎する、而して其論理的解決は滿洲に於ける支那主權回復迄進むべきものなるも、日本は斷じて地步を讓らず、又聯盟は之を强要する術策なきを以て右は單に道德的聲明たるカを有するに過ぎまい

內田外相から
我代表部への訓電內容

〔東京十四日發國通〕昨十三日午後五時內田外相より訓電された帝國政府の回訓書は左の如し

一、質問事項は日本政府並に松岡より口頭又は文書にて屢次說明し、充分諒知と思考し居たり

一、二月四日の十九國委員會のコムミュニケにて議長宣言の滿洲主權に關する點は日本政府にて留保的宣言せしめないとの提言があつたが之は日本政府の對滿態度を承知し居るが故に非ずや

一、日本政府が決議中にリットン報告書の原則章重に反對せぬのは十九國委員會が右報告書の作製が後の發展を考慮し且和協の開始以來に問題の性質を判斷しまいとの考慮による

一、日本政府が和協態度を執り來つたのは十九國委員會が滿洲獨立、東洋平和の唯一の保障と確信し、日支交渉して解決せんとの我國策を諒知し居るとの想定から

最も重視される
勸告草案三節
飽くまで滿洲國不承認を持續

〔ジユネーヴ十三日發國通〕十九國委員會は十三日午後十九ケ國委員會各委員に配布された勸告草案は三節に分れ各節が更に數條の項に分れてゐる

第一節

イ、日支紛爭解決は聯盟規約不戰條約、九ケ國條約に准據せざる可らず

ロ、解決は一九三一年三月十一日決議第一部及び第二部に合致せざる可らず

ハ、解決は更に一九三一年十月十二日の議長宣言の諸原則と合致せざる可らず

ニ、聯盟加入各國は聯盟規約並びに不戰條約に違反して實現された情勢を承諾すべからず

ホ、紛爭の處理は軍事的壓迫の下に於てなさざる可らず

ヘ、リットン報告書の諸原則聯盟規約第十第九項不戰條約、九國條約の諸條約を引用し紛爭の處理は右と合致せざる可からざる旨を說明す

第二節

第一卷、總會は滿洲に於ける自治的にして支那の主權下にある新政權の樹立、南滿洲鐵道附屬地帶外の占領地點より日本軍隊の撤退日支間に於ける其他の未解決問題の解決を目的とする兩當事國の交渉を勸告す

第二卷、總會によつて指命さるる委員會　指導下に交渉開始すべし。該委員會には米國參加を招請す

第三卷、新政權の樹立並びに軍隊撤退の斡旋に關し、報告を作成すべく、右は聯盟各國及び米國に通告する事を要す

第四卷、委員會はその委託權限の解釋に關する一切の問題を總會に提出すべし

第三節

聯盟各國は法律上に於ても事實上に於ても、滿洲に於ける現政權の承認を持續すべし、聯盟各國は滿洲の情勢に關し一切の單獨行動を差控へ、且聯盟各國間に出來る限り事態に利害關係を有する非聯盟國との間に協調を緊密すべき事に同意す

採擇後三ケ月で
日本軍が撤退せぬは
支那は第十六條によらん
某規約通の觀測

〔ジユネーヴ十三日發國通〕十九國委員會の質問書に對する回答は、多分十四日ドラモンド總長に通達されるが、該回答が十九國委員會の質問に對して熟り、又は否さ單純な回答をなさず、日本の立場を繰返し强調したものである事は最早や各國側の尊しく認める所だから、十九國委員會は日本の回答に頓著なく十四日午後を以て愈々第四項による報告書草案の討議を完了、勸告案を採擇し、且つ總會を來る廿日招集する見込で、總會が右報告案並びに勸告案をそれ

〔ジユネーヴ十三日發國通〕起草委員會決定案を審議す可き十九國委員會は午前十時四十五分ノールウエイ代表ラング氏の司會下に開會された、勝利ドラモンド氏より六日の十九國委員會に於ける松岡代表の會見經過を報告した後起草委員會が十日迄に起草を了した報告書草案中第四部勸告の全文を除く前文第一、第二、第三の各部を審議採擇した

其中第一部總章に於ける歷史的敍述、第二部ジユネーヴに於ける經過敍述の草案に對しては多少字句の修正を施して後可決したが第三部決論の部分は全文草案の儘異議無く採擇、十九國委員會は明日更に會議を續開し第四部勸告案の審議を遂げることになつた

最後案につき
首相重臣に諒解を求む

〔東京十四日發國通〕元老重臣は政府の　盟對策に憂慮し居るので齋藤首相は勸告案の送達を俟つて西園寺公を訪問し爲後方針決定案の對策を報告、諒解を求め次で牧野等各老重臣を歷訪して諒解を得ることになつた

勸告案の決定
一回では濟むまい

〔ジユネーヴ十三日發國通〕十九ケ國委員會は火曜日勸告案を可決せんとの希望を持ち居るが場合によれば一回きりで濟まぬかも知れずフダリア氏は記者に對し　全部可決には尚日會合を要するから臨時總會は來週月曜かと語つた

回訓は
十四日ド總長に提出

〔ジユネーヴ十三日發國通〕帝國政府の回訓は午後二時半到着し午後四時から代表部會議をなし打合せた上十四日朝ドラモンド總長に提出する事となつた

避難朝鮮人の
救濟方法決定
堂本事務官歸來談

三萬人の避難朝鮮人の救濟方法につき朝鮮總督府と打合せを終へ歸任した、朝鮮總督府滿洲駐在派遣事務官堂本貞一氏は語る、今回の總督府との打合せは昭和八年、在滿朝鮮人農村の安全を期すためである　全滿の避難朝鮮人は三萬人、內八千人は全くの避難民にして現に總督府が救濟してゐる、總督府としてはこれが救濟方法として先づ八年度豫算に六千戶を收容でき得る農村を建設し、避難鮮人の大半を安定せしむる方針で大體的計畫をたてたが、右豫算は大藏省で約十分の一に削減され、

═豫定═

の救濟事業は不可能となつた總督府はあく迄で基定方針に進むべくこれが對策として、右事業を會社組織とし總督府は在滿鮮人救濟費を全部補助にある意向である、これが資金並に土地の位置組織會社等に就き協議をなしたが右事業は

═緊急═

を要する問題である、事業にさきだち軍部に說明をなし且つ諒解を得援助を受けねばならない

聯盟に左樣なら
在滿日本大使館の聲明

混沌として歸趨を知らぬ聯盟の複雜的情勢を控へ問題の中心地帶にある滿洲國在駐日本大使館に於ては十四日談話の形式をもつて左の如き聲明を發した

一、責任は聯盟にあり

滿洲問題勃發以來我が政府は聯盟をして日本の正當なる立場を主張を認識せしめるため協調的態度をもつて今日まで最善の努力を盡し來つた

其間聯盟總會、理事會等に於て又諸國代表の私的會談に於て滿洲問題の說明をなし來り除に歷史及經濟的關係に在る滿洲に於て滿洲有軍閥により如何に日本が有する條約上其他正當なる權益が蹂躙され來つたかを述べ今日の事態の結果や机上の議論をもつて之を左右し得ざること及び滿洲の現狀維持が東洋の平和を確保し日支間の紛爭を解決するのが唯一の方法であると數千萬言を費して敎へ來つたのである

然るにも拘らず聯盟は規約第十五條第四項により日本の主張を根本的に相容れざる勸告案を作成するに至つたのは頗る遺憾であり事態を今日に至らしめたのは全く聯盟の責任である

二、歐洲聯盟の爲の聯盟

滿洲に關し何等の知識も利害關係もない歐洲諸小國をしては滿洲問題より聯盟の面子を機構を維持し自國の維持防衛が急務と思考し又大國としては日本の主張も又實際上滿洲の現狀を其儘承認せざるを得ざるものと內心考へながら然も聯盟を外交の中樞とする歐洲特殊事情に引づられ小國をおそれて今回の如き擧に出たものであらう從つて聯盟今回の擧は全く眞の國際平和を維持すると云ふ誠意に基くものでないのである

從つて聯盟其者の推護のための聯盟の行動さ極東平和の確立のための日本の行動さは根本的に相違してゐるのである此の點からしても聯盟は極東問題を論議する資格がないのである

三、何故聯盟は今回の一方的措置に出たか

今回聯盟が其本來の使命たる和協を放棄せんとし勸告書を作成するの一方的處置に出づるに至つたのは滿洲問題に關し如何に論議するも聯盟は如何さも出來ないと自認するに至つたことが結局かうしたことになつたのではないかと觀測される勸告書の內容さして傳へられるものは日本の主張さは根本的に相容れざるもので日本さしては受諾し得るものでない、聯盟脱退は必至の勢で聯盟も又日本側の拒絕に遭ひ極東問題から手を引く結果さならう

聯盟さしても極東問題から手を引くさ決めた以上言ひたい事を言つてしまへばいいではないか聯盟の勸告書作成は東洋さ歐洲の分野を明確にするもので結果から見れば東洋民族の爲に寧ろ望ましい事である

四、滿洲問題は滿洲人既に解決したり

滿洲問題は滿洲人自身が解決する問題で滿洲國が健全な發達を遂げ一般住民が平和繁榮を確立し樂土を建設すればそれで解消されてしまふのである、從つて此の問題に關する限り聯盟は極東に一任すべきで滿洲國建國さ共に滿洲問題は過去のものとなつたのである

五、聯盟のみが世界の輿論に非ず

聯盟のみが世界の輿論を代表し或は輿論の審判官であるさ考へたら此れは大きな誤である

聯盟はその本質上絕對公平な機關であるべきであるが、事實は前述の如くそうではないのである

歐米有力新聞が滿洲問題に關しては我方の立場を擁護し、聯盟の態度を非難して居る所から見ても聯盟は必ずしも世界輿論の代表ではないのである、滿洲の現實を見た歐米旅行者は何れも日本の主張の正當な事が滿洲を見て始めて判つたさ言つて居る有樣である

十四日の會議は午後三時半

〔ジユネーヴ十四日發國通至急報〕十四日の十九委員會は午後三時半より開會に決定した

經濟欄

發送貨物

△朝京　大豆四、六五〇　高粱三〇〇　豆粕一五二　雜穀四六　木材八　其他一三〇　計五、〇九一

△中東連絡　大豆一、六一〇　其他四六二　計二、一三〇

△吉長連絡　大豆三、五四〇　木材一四〇　其他三、六八五　總計一〇、九〇六

各地市場

▲上海標金　昨高　安値　本日　少止　八〇〇　四八　八〇一　五九　八〇二　五七　八〇三　五九　付　寄付　八〇一　五九　八〇二　五七　八〇三　五九

▲上海日本向　第一回　四月限　一三五〇　第二回　四月限　一三五〇　第三回　四月限　一三五〇

▲上海倫敦向　第一回　一志　七片六分二　第二回　一志　七片四分三

▲上海紐育向　第一回　二六弗八分一　第二回　二六弗六分五

▲大連鈔票　現物　百　明　一〇〇四〇　遠　一〇〇〇　寄付　一〇一八　歩値　一〇一八

▲大連上海向　第一回　四月限　一三五〇　第二回　四月限　一三五〇　第三回　四月限　一三五〇

▲大連煙台　第一回　七月限　七〇兩五五　第二回　七月限　七〇兩五〇　第三回　七月限　七〇兩〇〇

▲阪神日米爲替　第一回　三弗〇〇〇　第二回　三弗八分一　第三回　三弗六分一五

▲阪神日英爲替　第一回　一志　九二〇　第二回　九五〇　第三回　一〇一〇

▲大坂株式　大株　九三〇〇　大新　九五〇〇　紡　一〇一〇

▲同　短期　新　九四〇〇　鐘　九一〇〇

▲大連株式　大新　九五〇〇　鐘　九五〇〇　東新　九六〇〇

▲大阪三品　綿糸　二月限　一〇〇〇〇　四月限　一〇〇〇〇　六月限　一〇〇〇〇　九月限　一〇〇〇〇　七月限　一〇〇〇〇　五月限　一〇〇〇〇　綿糸　二月限　一〇〇〇〇　四月限　一〇〇〇〇　六月限　一〇〇〇〇　九月限　一〇〇〇〇　五月限　一〇〇〇〇　豆粕　二月限　一〇〇〇〇　四月限　一〇〇〇〇　六月限　一〇〇〇〇　九月限　一〇〇〇〇　五月限　一〇〇〇〇　豆類　二月限　一〇〇〇〇　四月限　一〇〇〇〇　六月限　一〇〇〇〇　九月限　一〇〇〇〇　五月限　一〇〇〇〇

▲大阪期米　當限　四八〇〇　先限　四八〇〇

▲大阪棉花　當限　一六九〇〇　先限　一六九〇〇

▲大阪期米　當限　一三〇〇　先限　一三〇〇　中限　一三〇〇　先限　一三〇〇

▲仁川期米　當限　一三〇〇　先限　一三〇〇　中限　一三〇〇　先限　一三〇〇

▲横濱生糸　現物　六九〇〇　當限　六八〇〇　先限　六九〇〇

▲神戸豆粕　二月限　三五〇　三月限　三五〇　四月限　三五〇　五月限　三五〇

▲大連特產　大豆　寄付　四八〇　引　四八〇　二月限　四八二　三月限　四八二　四月限　四八二　五月限　四八〇　六月限　四八〇　袋入　豆粕　現物　一五〇〇　三月限　一五〇〇　四月限　一五〇〇　五月限　一五〇〇　六月限　一五〇〇　豆油　現物　一三〇〇　三月限　一三〇〇　四月限　一三〇〇　五月限　一三〇〇　六月限　一三〇〇　高粱　現物　三五〇　二月限　三五〇　三月限　三五〇　四月限　三五〇　五月限　三五〇　六月限　三五〇　七月限　三五〇　地物　三五〇

▲培爾賓特產　大豆　二月限　一七〇〇　三月限　一七〇〇　四月限　一七〇〇　五月限　一七〇〇　六月限　一七〇〇　小麥　二月限　一四〇〇　三月限　一四〇〇　四月限　一四〇〇

▲カルカツタ麻袋　青　筋　三五　比六分七　鐵　三　比六分七　爲替　八二留比二分一

▲大連麻袋　現物　三〇〇厘　二月限　三二〇厘　三月限　三二〇厘　五月限　三二〇厘　七月限　三二〇厘　出來高　四萬枚

新京市況

大豆　現物　一二〇〇　出來高　一二車　高粱　六四〇〇　出來高　六車　小豆　出來高

▲大坂株式　大株　九三〇〇　大新　九五〇〇　紡　一〇一〇

▲同　短期　新　九四〇〇　鐘　九一〇〇

▲大連株式　大新　九五〇〇　鐘　九五〇〇　東新　九六〇〇

▲大阪三品　綿糸　二月限　一〇〇〇〇　四月限　一〇〇〇〇　六月限　一〇〇〇〇　九月限　一〇〇〇〇　七月限　一〇〇〇〇　五月限　一〇〇〇〇　綿糸　二月限　一〇〇〇〇　四月限　一〇〇〇〇　六月限　一〇〇〇〇　九月限　一〇〇〇〇　五月限　一〇〇〇〇　豆類　二月限　一〇〇〇〇　四月限　一〇〇〇〇　六月限　一〇〇〇〇　九月限　一〇〇〇〇　五月限　一〇〇〇〇

▲大阪期米　當限　四八〇〇　先限　四八〇〇

▲大阪棉花　當限　一六九〇〇　先限　一六九〇〇

▲大阪期米　當限　一三〇〇　先限　一三〇〇　中限　一三〇〇　先限　一三〇〇

▲仁川期米　當限　一三〇〇　先限　一三〇〇　中限　一三〇〇　先限　一三〇〇

▲横濱生糸　現物　六九〇〇　當限　六八〇〇　先限　六九〇〇

▲神戸豆粕　二月限　三五〇　三月限　三五〇　四月限　三五〇　五月限　三五〇

▲大連特產　大豆　寄付　四八〇　引　四八〇　二月限　四八二　三月限　四八二　四月限　四八二　五月限　四八〇　六月限　四八〇　袋入　豆粕　現物　一五〇〇　三月限　一五〇〇　四月限　一五〇〇　五月限　一五〇〇　六月限　一五〇〇　豆油　現物　一三〇〇　三月限　一三〇〇　四月限　一三〇〇　五月限　一三〇〇　六月限　一三〇〇　高粱　現物　三五〇　二月限　三五〇　三月限　三五〇　四月限　三五〇　五月限　三五〇　六月限　三五〇　七月限　三五〇　地物　三五〇

▲培爾賓特產　大豆　二月限　一七〇〇　三月限　一七〇〇　四月限　一七〇〇　五月限　一七〇〇　六月限　一七〇〇　小麥　二月限　一四〇〇　三月限　一四〇〇　四月限　一四〇〇

▲カルカツタ麻袋　青　筋　三五　比六分七　鐵　三　比六分七　爲替　八二留比二分一

▲大連麻袋　現物　三〇〇厘　二月限　三二〇厘　三月限　三二〇厘　五月限　三二〇厘　七月限　三二〇厘　出來高　四萬枚

新京市況

大豆　現物　一二〇〇　出來高　一二車　高粱　六四〇〇　出來高　六車　小豆　出來高

電話は騰るはく 早くも千圓臺

來る三月には機械を增設 幾分緩和されやう

騰る〳〵、天井知らずに騰る新京の電話――昨年以來市中で賣買されてゐた電話機は日一日と素晴しい勢で暴騰しつゝあつたが、昨今の市價を見ると驚く勿れ九百五十圓から千圓を突破してゐる、

＝事變＝ 前迄はたゞで貰ひ手がなく昭和六年の八九月頃、五圓乃至十圓でさへやら賣買されて居た處が、突然勃發した滿洲事變は新京附近を意外な危險に導き其後如何に推轉するが想像もつかぬ狀態に陷つた爲十、十一月頃は使用料だけの負擔で無料で手離すといふ迄になつて、市價なぞ皆無くなつてしまつたが、昨年三月

＝滿洲＝ 國の首都と決定されてから急に騰騰を來し二百五十圓乃至三百圓となつた然し其後續々として押寄せて來る企業家商業家の爲に電話の必要者が激增しこれに伴つて不足を感ずる機械はすん〳〵騰上りに上つて事變前迄は想像だにつかなかつた巨額に達したのである

＝今後＝ も天だ〳〵騰る一方であらうが、來る三月には相當の電話株が增加される筈で幾分でも緩和されるものと見られてゐる

日本橋カフエーのシベリアおつる

奉天驛南方で情死

百廿圓の詐欺を氣に病み

去る十日奉天驛南方南滿本線路路上で情死を遂げた男女あり奉天署において

＝檢視＝ の結果男の洋服ポケットに民政部職本喜一の名刺あり、更に女は斷髮で一見女給さみえる處から新京署身元調査方手配あり、同署で取調べの結果民政部には右の名刺の者は居らず女の身元につき取調べをされる二日市内日本橋通りカフエー日本橋から姿を消したシベリアおつること金屏敷つゝ子(二二)と判明した、つゝ子は一日夜同カフエーに來た日本橋銅八一番地戸川某氏から熱河方面討伐慰問に行つたらしいとすゝめられたのを奇貨ーペトロス商會から百十圓のオーバを買はせ斷髮に男裝をしていざ明日とも〳〵に出發といふ同夜晩くこのオーバを輕賣姿をくらまし戸川氏から捜査方願出であつたので

＝當局＝ から捜査の手の廻つたことを氣に病み服毒を企てたものではないかとみられてゐる

多少精神に異狀か

日本橋カフエー女將は語る

右について日本橋カフエー女將は語る

昨日警察の方が寫眞を持つて調べに來られましたので初めて知り大變驚きました

私の家には一月廿三日に南嶺から參りましたが、本人の話では自分は好奇な人が兵隊さんになつて滿洲に來たので、私も後を追つて渡滿した、今にいゝ人から手紙が來るからその時は皆さんにおごつてあげるよ、なんて言つてゐましたがそれは事實だそうですぐ幾分精神に異狀を來してゐるのではないかと思はる樣な事も多々ありました、二月一日の夜も十二時頃突然荷物をまとめて出て行くと言ふものですから、明日にしてはと止めましたが、そんな事は耳にも入れず片身だと言つて一枚の寫眞を置いて行きました、他の女給達にも寫眞や着物を片身に置い

滿洲國のために 微力を盡したい

輝く大滿洲正義團の主盟 酒井榮藏氏語る

昨年八月以來、滿洲に本部を設け正義の下に立脚し、即時の歸順に、過般の英人拉致事件に、或は王道の精神協力協和の鐵則に合致する建全なる國民精神の作興に、活躍を續けてゐる大滿洲國正義團主盟酒井榮藏氏は十二日午後七時五十分著列車にて來奉、往訪の記者に語る

我正義團は唯一の精神とする正義の大旗押し掛て人種國境を超越して滿洲國の獨立に、民族協和に微力を盡がんため滿州に本部を設けた次第である正義團は正義の神の下に團結せる

＝宗教＝ 的團体で滿洲に進出して以來、滿洲人の團員を得る事約千五百名、二十一日に奉天警務廳に於て結團式をあげ千餘名余の入團者を見るから、二千五百に上るわけで、本團の主張する眞義主義綱領に共鳴する滿洲人は非常なもので、毎日三十名から6の申込がある、之れは今まで

＝滿洲＝ 人は主權者に壓迫され馬賊には掠奪にあひ、警察

古賀聯隊長以下 勇士の記念碑

けふ錦西で除幕式をあゞ

昨年一月十九日錦西において數千の匪賊と交戰し、名譽の戰死を遂げた古賀聯隊長以下十七勇士、および同地方において全滅の悲運に遭つた松尾輜重隊長以下三十名の英靈を慰むべく張錦西縣長は自ら發起人となつて、周圍に玉垣を設け建設費三百六圓四十錢、また松尾支隊のためには高さ一丈二尺、厚さ七寸、同樣周圍に玉垣を繞らし立派なもので工費七百四十一圓四十錢を要し、これらの

＝經費＝ は張縣長自ら擔出し一部分を附近住民の寄附によつたもので、昨夏以來起工中であつたものである、當日は第○師團長代理以下千六百名奉天省長代理近縣各縣長その他一般多數參列し盛大に行はれるはずである

前記氏名の者は民政部に居た事實なく全く無根である事が判明した

滿洲國のために 微力を盡したい

輝く大滿洲正義團の主盟 酒井榮藏氏語る

昨年八月以來、滿洲に本部を設け正義の下に立脚し、即時の歸順に、過般の英人拉致事件に、或は王道の精神協力協和の鐵則に合致する建全なる國民精神の作興に、活躍を續けてゐる大滿洲國正義團主盟酒井榮藏氏は十二日午後七時五十分著列車にて來奉、往訪の記者に語る

我正義團は唯一の精神とする正義の大旗押し掛て人種國境を超越して滿洲國の獨立に、民族協和に微力を盡がんため滿州に本部を設けた次第である正義團は正義の神の下に團結せる

＝宗教＝ 的團体で滿洲に進出して以來、滿洲人の團員を得る事約千五百名、二十一日に奉天警務廳に於て結團式をあげ千餘名余の入團者を見るから、二千五百に上るわけで、本團の主張する眞義主義綱領に共鳴する滿洲人は非常なもので、毎日三十名から6の申込がある、之れは今まで

＝滿洲＝ 人は主權者に壓迫され馬賊には掠奪にあひ、警察

西○團長 兵匪に襲擊さる

野村副官、名譽の戰死

（錦州十四日發國通）西○團長及び幕僚は昨十三日在打虎山部隊新兵の教育狀況視察に赴き午後七時三十分打虎山發裝甲列車にて錦州に歸團の途次、午後十時五十分頃大凌河驛西南方二千五百米附近を進行中突如後方約百米の高地より數百の兵匪現はれ同列車を狙撃警衛兵はたちに應戰約三十分にしてこれを撃退せるめたがこの時列車上部より附近を展望し列車長を指揮してゐた副官野村浩大尉は頭部に貫通銃創を受けて名譽の戰死を遂げた、幸ひ西○團長は無事午後十一時五十分錦州驛に歸着した

尚ほ戰死した野村浩大尉は愛知縣中島郡稻葉町下津三四の出身である

興味しん〳〵

彩票當選後日物語

さて今度の頭彩は誰へ？

既報、第四回水災救濟彩票の抽籤は十四日新京總商會で行はれ、頭彩二萬圓の幸運者は一六、〇一〇番ときまつた、この番號彩票の代賣人は新京三馬路龍興柱で取扱人は第二回の頭彩を當つて名を上げた新京金泰洋行なる事判明した

□……同店の話では「多分新京に住む人でせう」と云つて居るが、今頃富の神本人茶色の彩票をしつかり握つて「夢じやあるまいか」と頬つぺたにあざのつく程つねつて居る事だらう、マー何れにしても あやかり度い話だ

財政部が彩票の發賣を始めてからこれで四回目、頭彩二萬圓の幸福兒の後日物語りは此際くやしい人もあるだらうが兎に角興味ある トピックだ

□……第一回の五、八一四四を當てた大東二葉町七番田末次郎君は奉天分けで大金を受け取るが早いが手の切れるやうな國幣を金票に替へ、近所への挨拶もそこそこに家族をまとめて內地に歸つて了つた

□……第二回の四一、〇九一はハルビン在住の官吏大磯長太郎さん乘る中年男と拂出し當日本行から金を引出して行つたが、後で調べて見ると其住所に跡形もなく眞赤な僞名である事が判明した、これに引かへ同二彩を引當てた安東のお風呂屋さん津田直一君は五千圓のうち二千圓をポンと投げ出して水災基金の一部にと警察へ差出したのは感心の至り

□……第三回一四、二七二番は滿鐵奉天事務所の北伊彦衛門君は妻君が病氣で滿鐵病院に入院中、加へて子供も多く家庭的に恵まれなかつた所へこの福運奉天分けから二萬圓を受けさつて直ちに市內の銀行に預け「利子だけで入院の費用も出、兒供の教育も出來ろ」と喜んでゐるさうだが、これぞ正天が正直者に幸ひした好例の標本だらう

□……今のところ頭彩者は第二回の僞名者の外、二萬圓の爲めに身を誤つたといふやうな話も聞かないが、何れも四十數後の分別盛りの男だといふのも奇緣である

□……女で幸福者は大連市近江町一五五京屋たねさんが第一回の頭彩で五百圓、滿洲人では新京城內徐安君が第二回二彩五千圓を引當てビンビンの十圓札五百枚を受取つて奇聲をあげて躍り出したといふ、ので代表的なもの、ハルビンでは五彩百圓を取つた白系露人もある

□……比較 邦人に當籤者が多いのは最終彩票の七割三分、邦人が買つてゐる故もあるし

□……財政部では一回分賞彩金七萬五千餘圓を支拂つた殘り七萬四千餘圓から、宣傳費印刷費、雜費等約一千圓を支拂ひ、殘額全部を水災救濟基金に當て、既に總額約二十萬圓をもつて相當の効果を收め水害地方民感謝の的となつてゐる

家主の橫暴振

ちよつと窺ひ知れる

此頃の新京局の內容證明

何れも立退き要求ばかり

＝家屋＝ 難の脅威を感じてゐるが、其の一端が新京郵便局へ來る內容證明が著しく激增し、事變前迄は月に二十通乃至三十通、然も家屋問題は極く稀じあつた、然るに現在はどうであるが殆ど總てが家屋立退要求のみであるのには驚かざるを得ない、試みに今これを月別に見れば五月が第一位で百三十一通

＝次が＝ 十一月の八十八通、十月の六十九、十二月の六十三通で他の月は稍落ちて平均五十通內外で如何に家主が橫暴を極めてゐるかも窺ひ知る事が出來る

ピストル强盜

又もや四軒に入る

驛巡回警問の映畫會は既報の如く十五日午後一時より小學校講堂に於て左のプログラムにて開かる

一、實寫松島と早蕨山
二、實寫軍艦行進曲
三、漫畫、雲雀の宿替へ
四、喜劇、子寶百萬兩
五、教訓劇、少年軍

尚四平街附近の巡映日程は二月二十日十字堡、二十一日蛇牛嶺、三月三日泉頭、四日榧勾子六日楊木林である

貴金屬泥棒

十四日午前七時半ごろ室町二丁目五番地 組吾妻料內ハマヨがタンスをあけると金側腕卷時計外數點の貴金屬が窃取せられおるを發見犯行よりみて同家へ出入する香川縣生れ日本橋通梶原洋行元店員橫山貫一(二二)の所爲と認め行方新京署で嚴探中である

鄭軍北方に移動

（奉天十四日發國通）蓮日我吉野○隊の反擊を喰つた鄭桂林軍の主力は十一日朝所の北方十五里の小山嶺水の壁に移動した模樣

中間驛の慰問映畫

けふ四平街で

（四平街支局發）滿鐵地方部地方課主催の第四十九回巡回

蔣、張の熱河作戰

（奉天十四日發國通）蔣介石は日滿兩軍の熱河討伐を豫期し續々自己の直系軍を平滿線兩線に集結してゐるが、種々國際的對內的に影響もあり蔣自身は第一線に立つ事はなく結局自己、軍師を除外軍さして後方に配置せしめ學良をして矢面に立たせる狙で學良も面子の上から自己の直系軍羅軍兵團優勇を指揮し日滿兩軍に見えるものと觀測されてゐる

馮、李、鄧

北平軍事委員會の指揮下となる

（山海關十四日發國通）當地に達した情報によれば熱河省關內に於ける馮占海、李海青鄧文其の他の優勇軍は本二日より全部改編され北平軍事委員會の指揮下に屬する事に決定兵器、彈藥、糧秣等は全部同委員會から支給を受ける事になつたさ

愛國機基金

學良の指金による募集

（奉天十四日發國通）北平、天津の商務會銀行業者は學良の指金に依つて愛國飛行機獻納の爲、基金募集に著手して既に一ヶ月以上になるが皆無の狀態である

慈善舞踊會に

荒川孃姉妹が出演

十八日高女講堂で

協和會が氣の毒な人達のため同情週間を催し各方面からの義捐金によつて各種の救濟に當ることとなり既に各方面から續々と義捐金の送附をうけてゐるが、この事に感動した大連滿鐵本社動務舞踊家荒川清子、同秋子の姉妹お孃さんはすすんで慈善舞踊會に出演を快諾、來る十八日午後六時から6新京高女講堂で慈善音樂の夕が催される、會員券は一般六十錢、學生四十錢で金泰洋行、及び協和會新京鮮滿支店で發賣する由である

プログラム

第一部
一、新舞踊祇園小唄荒川清子
同秋子
二、舊舞踊春雨荒川清子
三、新舞踊チンキヨウ京情秋子
四、同舞鶴小唄清子
五、旅人ノ唄秋子
六、長唄
休憩
第二部
一、新舞踊水ノ京都清子
二、同麗人ノ唄秋子
三、同港チドリ荒川清子富秋子
四、長唄舞踊松の綠清子
（ピアノ伴奏村岡樂堂）
五、新舞踊須坂小唄秋子
六、同唐人お吉清子
七、同浜川夜曲秋子
休憩
第三部
一、長唄
二、新舞踊潮來秋子
三、同滿洲國前衛唄清子
四、同乙女心秋子
五、大連シャンソン荒川清子
同秋子
六、長唄越後獅子清子

難病者の大福音

靈炎名家 森丸太郎翁來京

梅炎期間 二月十日より二月十五まで
場所 祝町 太子堂
適應症 肺病、肋膜、喘息、呼吸器病、腦病、脊髓病、リウムチス、眼病、蓄膿症、耳鼻諸病、胃腸病、痔疾、婦人病、神經衰弱、婦人病、他一切病ノ豫防炎ルイレキ盲腸炎

靈炎名家森丸太郎翁は今回孤力を以て滿洲上海兩事變に於て多數の戰死を出せる陸海軍勇士の英靈を慰め且つ永遠に之れを記念する爲め忠魂碑を朝鮮仁川月尾島鎭巒の愛宕神社境內に建立すべく立願せられたるが此の義挙一度發表せらるゝや仁川府尹を始め各方面の有志翁の熱誠、感激し一同奮つて之が後援をなす事となり該碑建設事務所を仁川府廳內務係內に置き翁は建設費調達の爲め老軀を挺して廣く鮮滿兩地に亘り病炎の行脚を決行し其施法に依つて得たる謝禮は悉く其謝禮者の名に於て建設資金に義捐する由なれば江湖の各位希くば翁の妙法を受け且つ此の義挙を贊助するさいふ一事兩得の行に出でらるゝ事を願云

後援者 井上香木 箱田琢磨 岡田小太郎 岡田桑次郎 大久保繁太郎 勘崎仙英 高山勝司 田中善平 栗原中野常治郎 赤羽一二 荒木章 島名稲十郎 四戸友太郎

（いろは順）

彩票當籤番號（續き）

△九彩（四十六本）
一九、八九　六六、四七九
六、一五四　一二四、八九六

「新京一の機械工場開業」
各種機械設置並に設計圖面
發動機 ウオシントポンプ
電氣時計 修繕 請
諸機械 マシンツール
鐵工 暖房
建築請負
自動車修繕
長春鐵工所
新京東三條通六十番地
日本領事館前
取次電話二六四八番

營業種目

ウオツカと葡萄酒
新鮮の皆樣是非一度御試み下さい、御小賣致します
製造所日本橋通り四四
善生堂醫院前
ミハイル、コサチ

▲……（人事部長 朝陸堂氏（西國商會長）許嵩年氏（西大 市會長）同上

氣溫と天氣

十五 の天氣南西の風晴十四日の氣溫最高九度六最低一九度

魚小賣相場

活鯛	八〇	氷鯛	一四八
			一八
チヌ鯛	二六	アマ鯛	六三
	二〇		五二
小タイ	四二	マグロ	一三〇
			七〇
サハラ	三八	スヽキ	四〇
	三四		
サバ	一五	アヂ	一七
	一三		
カレイ	九	ヒラメ	二三
ボラ	一七	コノシロ	一七
			二〇
キス	一九	マナカツオ	二九
オコゼ	二〇	マツ	一七
			一四
タコ	二〇	水イカ	二二
車エビ	一六	カニ	二二
	七二		五五
アナゴ	一三	アワビ	四〇
シヂミ	一〇	チクワ	一〇
小水イカ	六	中エビ	五五
			四五
メバル	一二	サヨリ	五九
			五〇
干イカ	三五	イセエビ	一八〇
コエビ	一三		
	三八	ハモ	一七
貝柱	四〇	カキ	三〇
カマボコ	二〇		一五
	一〇〇	數ノ子	二二
シヒ	八九		
	五二		

婦人と家庭

家事勞働と事務勞働

どちらに惡い影響がある？

姙娠出産の上から

婦人の職業と健康といふことを實際的の問題として世界各國とも段々積極的に研究されるやうになつたことは喜ばしいことです。ベルリンのセシリエンハウスのマリアザイリング女史は最近二年間に同病院で取扱つた八七五名の姙婦について姙娠及び出産の經過、生兒の發育程度、授乳能力等に及ぼす職業の影響について非常に細かい觀察を下して、次のやうな興味ある結果を最近發表してゐます。まづ職業を女中、家政婦、洗濯婦、といつたやうな、もつぱら家事勞働に從事するものと、商店員、會社員、銀行員等の事務的勞働に從事するものとの二群に分けて、いづれの職業が婦人の健康に惡影響を及ぼすかの觀察を下してゐますまづ分娩經過から見ると

分娩の經過

家事勞働者よりも事務勞働者は陣痛時間がはるかにかかる出産の難易から見ても、事務的勞働者には、特殊の手術を必要とする所謂難産の多いことが明かにされてゐます。次の表をごらん下さい。

	輕産	難産
25歳以下 家事勞働者	六四・二	二三・三
事務勞働者	四七・五	二六・七
26歳—30歳 家事勞働者	六三・八	二五・三
事務勞働者	四四・	九・六
31歳以上 家事勞働者	五四・七	二六・九
事務勞働者	三六・九	二六・八

姙婦の休養

更に姙娠中休養をとつたものとさらないものとを區別して出産經過を見ると、いづれも休養したものには輕産は少いといふ傾向を示してゐます。

生兒の狀態

出産の種類から見ると、事務的勞働者には著しく流産の率が高く胎兒の位置異狀も多いのです。生兒の體重、發育狀態は

	生兒の體重	生兒の體重
家事勞働者	重三二〇〇グラム以下	重三二〇〇グラム以上
事務勞働者	二六・三	七・七
	三三・三	六六・八

といふやうに、事務勞働者の生兒の體格は家事勞働者に比し發育不十分のものが非常に多いのです。

授乳の能力

次に出産後の授乳能力を見ると、

	授乳良	授乳不良
25歳以下 家事勞働者	七六・二	二三・八
事務勞働者	五六・九	四三・一
26歳—30歳 家事勞働者	六三・九	三六・一
事務勞働者	四六・一	五三・九
31歳以上 家事勞働者	五六・九	四・一
事務勞働者	四四・四	五五・六

合計すると、家事勞働者に授乳 六八、六不良は三二、四事務勞働者の良は五二、〇不良は四八、〇といふやうに、事務勞働者の授乳能力ははるかによくないと見られてゐます。

結論

大体以上のやうなものですが姙娠から生産の、經過生兒の發育授乳能力すべての點に於て事務勞働者に較べてよくないといふ結論です仕事の量から見るなら勿論事務勞働の方がはるかに簡易で少いわけですが、常に強迫的姿勢で、しかも勤務時間の全體經濟してゐなくてはならないといふことが、最も惡い影響を及ぼすものと思はれます。家事勞働のよいといふのは、仕事の量は多くともいつもからだを自由な位置において、つまり變化させてしかも休養を自由にされるといふことです

新京高女出の職業婦人をたづねて（三）

ぜひ滿洲の土に

彼女の決心は硬い

□……快活でとても朗かな女性

新京高等女學校　村井きみ子さん

「私もですつて？ホホホホ……さんなお話か存じませんけれど、私なんぞには一向何事も存じませんよ」

新京高女で事務を執つてゐられる村井きみ子さんは快活でとても朗かです

……

昭和三年春新京高女を出るとそのまゝ、選ばれて母校の寄宿舍に舍監助手として勤めることになつたが、それから凡そ一ヶ年間で現在の事務に移ることになつたのだといふ。村井さんは指折り數へて見て

「そう〳〵早いものです、昨日か今日のやうに思つてゐたら、いつの間にかれこれ滿五年にもなりますわ……」

と今更の如く驚きの眼をみはる

……

生れはたしか九州福岡さん、兼親や可愛い弟君を滿に殘して、唯だ獨り第一線に立つて活躍してゐられる。學校の事務萬端は無論のこと、同窓會の世話やら事變後は勇士の送迎や、慰問などで目の廻るやうな多忙振り

「一時は隨分忙しくもありましたが、お國のために盡したい、といふ自分の氣持が今度の事變によつて幾分でも現はすことが出來たことは何よりも嬉しうございます……」

……

親許ではいろ〳〵涉外部長お話もあることであらうが、村井さんはそんなことには一向お構ひないやうなふうで

「學校では夏休みがありますので年に一度は必ず歸ることにしてゐます。それで別に歸り度いなんぞ夢にも思つたことはありません。仕事の方も母校のことでもあり親切な先生方の御指示を受けて何の不安もなく誠に愉快に暮してゐます學校の十周年記念までは是非とも思つてゐましたが、その開校記念式もいよ〳〵今秋に行はれることになつてゐます。どうぞ此地に落着いた身、必ず滿洲の土を化したい覺悟でゐます」

村井さんの決心は極めて硬い學校のためにお國のために吾を忘れて、例の朗かな調子でテキパキと仕事を片付けてゆかれる、その手腕は若い女性に似ずお誠に見上げたものです（寫眞は村井きみ子さん）

最も尖端的なドーラン化粧法とは

しますには少量のコールドクリームを以て極くマッサージをいたしまして後柔き布にて試びましてクレンザークリームを用ひて湯で洗ひますれば肌を荒さずに皮膚を美化いたします（新京ビル二階八號新京美粧クラブ川又梅子氏談）

……

時局後援會寄附者（四）

第五區町內會有志

二丁目三一山下直七、一圓大和鋼五九中島長子、二圓曙町二丁目二五ツシノ商會、一圓曙町二丁目三一押見喜一郎、五拾錢大和通五〇久野明、五拾錢大和通五〇三内永金助、五拾錢大和通五〇杉山太郎、五拾錢大和鋼五〇ノ二竹澤五郎、五拾錢大和鋼五三野間カツノ、四圓大和五五一小熊太郎、二圓大和鋼箱根、二圓大和通四八東和公言、一圓大和四六嘉村俊照、五十錢大和鋼四七今田商店、三圓浪速町二ノ四津澤吉彦、三十錢東一條鋼三八賀栄一郎、一圓東一條鋼三八前川氣藏、一圓大和鋼六一ノ四有働車記、一圓浪速町二丁目六出北千壽、三圓大和鋼三六大和軒阿比留稔、一圓大和四八ノ二伊藤豐治、五十錢大和通四六ノ二宮崎專一、十圓東一條通三九兒玉繁太郎、二圓大和通四二吉本福重、二圓大和通四二中島義美、二圓大和通四二中島義美、二圓同丸山博史、五圓大和鋼六一、二圓大和通五九山崎洋行、二圓大和鋼五四上野商店、二圓阿部利郎、一圓加納平次郎、二圓渡邊春一、一圓新島勝敎、二圓横太組出張所、二圓城新造次郎、五十錢杉本貞和、二圓近澤平竹、五十錢西村儀三郎、一圓加悅秀二、一圓故引一衛、一圓中田祥平、一圓森嘉彌次、一圓大鳥居記磨

◎長春建物株式會社變更

一昭和七年十二月二十四日左記ノ者監資役ニ重任ス

島名福十郎　新京吉野町一丁目二番地

阿川甲一　新京日本橋通十六番地

一前同日左記ノ者監資役ニ就任ス

渡邊亀二郎　新京東二條通三十四番地

株式會社大信祥行變更（支店）

ノ者監資役ニ重任ス

坂本治一郎　大連市浪速町百二十六番地

三好政次　大阪府南河內郡加納村大字東高野寺村大字[illegible]

◎商業登記

一昭和七年十一月三十日左記ノ者監資役ニ就任ス

渡邊亀二郎　新京東二條通三十四番地

株式會社大信祥行變更（支店）

一昭和八年一月十日登記

右昭和八年一月十日登記

●商號新設

大島洋行

營業ノ種類　木材ノ賣買

營業所　新京中央通二十七番地

商號使用者ノ氏名住所

大島巳之助　新京中央通二十七番地

●支配人選任

支配人ノ氏名住所

西岡喜藏　新京中央通二十七番地

主人ノ氏名住所大島巳之助

新京中央通二十七番地

主人ノ營業　木材賣買商

支配人ノ用ユル商號

大島洋行

支配人ヲ置キタル場所

新京中央通二十七番地

右昭和八年一月十二日登記

●合資會社設立

合資會社敦化木材公司

一本店　新京富士町二丁目二十六番地

一目的　木材ノ伐採、賣買、製材、仲立及之ニ附帶スル一切ノ業務

一設立ノ年月日　昭和八年一月六日

一社員ノ氏名住所及資ノ種類價格及ハ標準及責任

金三千圓　無限　和氣勝一　大連市若松町百二番地

金一千五百圓　無限　西光盛　敦化東門外

金一萬圓有限　參田平雄　奉天吉町六番地

一存立ノ時期　定款作成ノ日ヨリ滿十箇年

右昭和八年一月十四日登記

●株式會社支店設置

會社　秋田商會木材株式會社

一本店　大連市北大山通四番地

一支店　新京曙町二丁目二十六番地

安東江岸通二丁目二十三番地

青島冠縣路二十六號

京城龍崎町九十番地

大連市北大山通四番地

旗順市乃木町三丁目五十三番地

奉天千代田通四十番地

一目的　木材土木建築材料ノ賣買並ニ海陸物産ノ賣買、仲買業代辨業土木建築請負業一他會社ノ株式引受及所有一切ノ業務

一設立ノ年月日　大正九年四月一日

一資本ノ總額　金一百五十萬圓

一各株ニ付拂込タル株金額　金五十圓

公告ヲ爲ス方法　本店ノ店頭ニ掲示ス

一取締役ノ氏名住所

秋田寅之介　下關市大字東南部町八十五番地ノ十三

秋富久太郎　青島冠縣路二十六號

秋田　三一　下關市大字東南部町百八十五番地ノ十三

吳石樓一　大連市北大山通四番地

內田勇　旅順市乃木町三丁目五十一番地

田中良作　青島冠縣路三十四號

一會計ヲ表スヘキ取締役

秋田寅之介　秋田久太郎　吳石樓一

一監査役ノ氏名住所

岸田秀夫　大連市北大山通四番地

重國儀一　新京曙町二丁目二十六番地

一存立ノ時期　設立ノ日ヨリ滿五十箇年

右昭和八年一月二十八日登記

●三井物產株式會社變更（支店）

一取締役潮古孝之助ハ昭和八年一月二十一日辭任シ左記ノ者同日取締役ニ就任ス

守屋多仲　東京市品川區下大崎二丁目十番地

向井忠晴　東京市芝區白金三光町四百二十三番地

石田禮助　靜岡縣賀茂郡松崎町江奈一百番地ノ一

監査役ノ丸一平ハ昭和八年一月二十日退任シ左記ノ者同日監査役ニ重任ス

武村貞一郎　東京市麴町區五番町十三番地

御酒本德松　東京市赤坂區青山南町六丁目百二十六番地

津田弘誠　東京市淀橋區戸塚町三丁目九百二十番

三井高光　東京市麻布區一本松町二十番地

一左記ノ者同日監査役ニ就任ス

瀨古孝之助　東京市品川區上大崎一丁目八百十四番

一昭和八年一月二十三日英倫敦ライム、ストリート三十二番ノ支店ヲ左ノ地ニ移轉ス

英國倫敦レデンホール、ストリート十四番乃至十九番

右昭和八年一月三十日登記

在新京日本帝國總領事館

◎法人登記

●社團法人新京材木商組合

一昭和八年一月二十七日左記ノ者理事ニ重任ス

彼末德雄　新京梅ヶ枝町四丁目二十八番地

佐藤精一　新京高砂町二丁目四番地

小松象松　新京住吉町一丁目十四番地

右昭和八年一月三十日登記

在新京日本帝國總領事館

滿洲國外交總長謝介石氏推奬

日本東京　石山福治先生編著

滿日辭典

最新刊　懷中用全壹卷　定價日金八拾錢　郵費四錢

凡生長滿洲人須學日語易學眉之急務而實否無語本邊直者日人石山福治先生草研究中續數年間三拾餘年北所蒐新學一大福音也今需紹日語與研究不俱無師自通能解實通日語必要近頃滿洲へ志して支那語を習ふ日本人が日に日に殖えて來たやうに、滿洲の各地でも亦日本語學習熱が高く日に高潮されてゐるので、本辭典は乃ち是れが便宜にと作られたものであるが、其內容が至極簡單適當で全部皆通日用の支那語と、我が片カナとで對照組織されて居るから支那語を學ぶ日本人にとりても最非一本を備へて置かねばならぬ獨習參考の必要書である。

石山福治　江口良吉　共著

初等支那語研究

最新刊　定價日金壹圓五拾錢　郵費拾錢

本書は發音篇、初級篇、中級篇の三篇に分ち、發音篇には、發音の組織、日英支の音韻、四聲並に連讀の變化を詳述し、初級篇には支那語の一二三より初め、支那語ラヂオ談話の背通會話、電報等を解釋し、中級篇は商業用語の問答、商業會話、談論に親切なる説明を附して、一面獨習者の好伴たると共に、各學校の教科書たり得るを期し、卷末に最近外交支那語學の問題を採錄したれば初學者にも理解が出來、支那語を研究せんとする人々に對しても絕好の指導書である。

發行所　東京市神田區表神保町二　振替東京七九三〇番　崇文堂書店

警察と消防隊の中間に建築金物專門の店を開きました

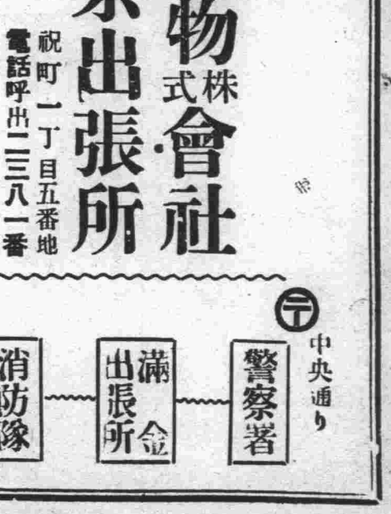
滿洲金物株式會社

新京出張所

祝町一丁目五番地　電話呼出二三八一番

本店　大連市伊勢町

支店　奉天千代田通り



三月十五日十六日　兩夜

◎エロ、グロ、ナンセンス、爆笑オンパレード

東都萬歲界の權威

大津お萬

大一座

◎歌舞、音曲、お馴染の萬歲と名人會

大衆料金　九十錢　四十錢　（軍人學生小人）

長春座　新京聯合興行社

外務社員募集廣告

一、年齡二十五歲以上四十五歲までの方にて相當教養ある活動家を望む但し無經驗者にても可熱心の指導す御希望の方は自筆履歷書を記へ御送附相成度追て面談日通知す

新京吉野町二丁目丸善商店內

日本生命保險株式會社

新京出張所假事務所

1938の……魁スタイル

日滿一貫の流行柄

近々豐富入荷

本年は各種生地に可成の高騰を報じてゐます

新京三笠町三丁目

洋服材料　商　松田洋服店　電話二一四六番

歸院御挨拶

舊臘から新年に亘り旅行中で有りましたが本日歸院從前通り一般診療の儒に應ず

新京三笠町一丁目（大和ホテル裏門通り）

安利　齒科　口腔科　醫院　電話三二六二番

東京齒科醫學士　アンリーゴールデス

ラヂオ

高級　テレビアン受信機　五球式　七球式　八球式

型錄進呈

和登商行ラヂオ部　新京中央通一〇

戀幻黒船往来

義博敏上映及上演　（作）寺島柾史　（畫）布施長春

第二十二回

立待臺場（八）

『江戸からやつて來たのは去年の秋、まだ半年そこ〳〵だのに、しかも、こんな牢獄のやうな工事場の宿所に窓閉してをつて、それで女をこしらへるなど、見上た腕ぢや、……拙者もあやかりたいがなア……』

『……』

『蟹浦氏、女はいつさう美しくなりました……とさ』

『……』

『その女、遠く江戸表から、貴公を慕つて參つたのか……何しろ羨ましいお身の上だて』

あすの役目を拒絶された腹癒せに、典膳は、そろ〳〵雷面の文句を呟示して相手を困らしてやらうといふほどな、いたづらが増長しや、それに相はあるまい、貴公まさしく戀愛合戦の軍師いやことによると國を蹙む大泥棒だらう』

國をぬすむ大泥棒なぞと口、から出まかせにいふたが、さういひ切つてしまふと、相手がもう、その大泥棒になりきつてしまつた。口先ばかりか、腹の底までさう信じられる。

典膳は、蟹浦格之進といふ食はせ者の素性を、この湯において洗つて、大手柄をしてやらうといふ別途な慾望をおこしたのだ。

乘かゝつた舟だとおもつた。

『さあ、默つてゐるところを見ると、貴公、やはりその大泥棒ぢやな』

『……』

格之進の返答のかはりに、岩盤の下の浪の音だけが、物すごくきこえる。

『フランス軍艦と、何事か氣脈を通じて、大博奕を打たうといふのだらう。どうぢや、拙者の眼力、おそれ入つたか……』

半藏誠のつもりで、感情の高ぶるまゝに、おのれから事件を廣げてゆくと、相手の格之進には、いちいちそれがきびしく應へた。たとへ見當ちがひにもせよ、そんなことを徒らに口外されては、迷惑千萬だ。

『乾氏、貴殿は、見たな？』

『見た……とは？』

『たとへば、拙者あての書面とか乃至は、拙者手廻りのものとか……』

『さア……』

『拙者あての大切な書面、き、貴公横取りいたしたな？』

板向いた憎々しげな格之進の面に月光が降りそゝいだ。

『うむ、奇怪なるそのいひがゝり……よしッ、その大切な書面、取りにいたしたなら、貴公、なとする？』

てくる。

格之進の方でもいさゝか氣がゝりでもあつた。

乾氏、貴殿何か、拙者に含むところがあるのか』

『ほう、これは嚴しい。けつして含むなぞと……たゞ、貴公がうらやましいのさ。……で何かな、その女、幾歳に相成るか、丸顔か、それとも細面か、肌は、肥付は？』

『うるさいな！』

格之進は吐き棄てるやうにつぶやいた。

『いや、蟹浦氏、いくら隠しても、いけぬ。拙者、貴公の素性を知り抜いてゐる』

『え』

『おうさ、その女、おそろしい大望を抱いて、江戸より當蝦夷地へ渡つたものぢやらう。しかも大望を抱く女の藏役もこの箱館に潜伏してゐるし、その女の身邊に附纏つてゐる腦役もゐるし、そのまた腦役を指揮する貴公もゐる』

『……』

『女は、フランス軍艦長のもとに入り込んで、何事か大事を畫策中、藏役の藏役も、同じくフランス軍艦のもとに入り込んで……どうぢ

龍角散

登録商標

東京市神田區豊島町　本舗　株式會社　藤井得三郎商店　振替口座　九一番　電話淺草（67）〇〇〇二

定價　二十日半分　二圓　四十八日分　三圓　八十日分　五圓　一百六十日分　三圓

▽全國各藥店にあり▽

龍角散の適應容體書

（喀痰）／たんにて常にゴホンゴホンする人
（喘息）／ぜんそくにてゼイゼイ息切する人
（頑咳）／せき氣に出て夜中眠られぬる人
（流感）／流行感冒より起るたんせきの人
（腦病）／腦病にて常に力なきせき出づる人
（血痰）／たん臭氣を帶び時々血の交る人
（音聲）／音聲のかれ又は嗄聲の癖ある人
（小兒）／百日せき又はしかせきの小兒

百日せきの治療！

咳を收斂する事は、脳炎、肋膜炎、脳結核への變症を防ぐ事となります。

龍角散の需要季！

たんせきぜんそく

實にヨクキク

ではエビ、カニ、カツオで起した例もあり、他の人にはなんでもないもので、過敏體質の人はゼンソクに陥ります本來のゼンソクは小兒期からあるものと、中年期から起つたものとありますが、必ず原因があるので、その原因は皆かくの如くして凡そ十數種に分つ事が出來ますので、その原因に作用かければ、喘息は割合容易に治療する事が出來るものであります。

ゼンソクの原因

喘息とは呼吸の苦しい狀態を申すのでありまして、傍で聞いてをりましてもゼイ〳〵と盛に呼吸してゐるのがわかります。ゼンソクは色々の病のためにも起る症狀でありまして、心臓が弱いためにも腎臓が悪いためにも起ることが御座いますが、本來のゼンソクといひますのは、氣管支に變化があつて起るものですから、氣管支喘息と申して居ります。この型のゼンソクは心臓から或は腎臓から起つてゐるのではないので、原因はどうして起るかも十分には判明してをりませんが、近ごろは大分わかつてまゐりました。

「ゼンソク」を起す人は、生れつき體質な體質をもつてゐるのです。この體質は遺傳的のこともあり、さうでない事もあります。

オランダのスハルム・ワン・レエンといふ先生がゼンソクの原因について色々しらべたり立派な研究もしてをります。

オランダは大變ゼンソク患者が多く一村で數百人もゼンソクに悩まされ仕事が出來ないでこまるといふ事もあるのだ相です。これは空氣の中に悪い原因が混んで居るので、西洋でも根草無といふのがあり日本でも百合の花が室内にあるとゼンソクを起した例、アメリカ樅材の新築の家にはいつて起した例や、食物

登録商標

ルタンサルーソイマ

花柳病の豫防には

一滴ニシテ瞬時ニ奏効ス!!!

本劑ノ内容ハ内務省衛生局ノ御指定ナルヲ以テ其ノ効果ノ的確ナルハ茲ニ喋々ヲ要セザル處ニシテ唯一滴宛ノ一滴ノ注入ニヨリ如何ニ强烈ナル病菌モ二乃至三秒間ニ死滅致シマス

定價　八十滴入一箇　金貳圓　送料　十五錢　代引　二十七錢

右記取次店並ニ各地著名藥店ニ販賣ス

奉天千代田通り一六　サンタル商行滿洲出張所　電話三一五五番　振替大連四六九〇番

別名　阿部一商行出張所

ンリサイナ　号

淋疾高貴藥

印度政府白檀專賣局特製

世に淋疾の藥品ほど種類の多いものはないが若し良質の白檀油が得らるゝなればこれに越した治淋劑はない、問題は白檀油の良否に歸着することは世界の醫藥學博士の一致した主張です、本劑は白檀の世界的本場印度マイソール政府が十八種の原木中の最良木を以つて本商行の爲に特製したる精純無比最高級白檀油にして從來輸入のものとは全然其の撰を異にし効能の顯著なるは勿論胃腸障害の副作用は殆んどありませんこれ本劑の誇にする處です。

他の藥で治らぬお方に切にお奬め申しさす。

定價　試用瓶　五十球入　金參圓　百十球入　金五圓　金拾圓

輸入發賣元　大阪市東區北新町一丁目三五　サンタル商行滿洲出張所　奉天千代田通一六番地　電話三一五五番　振替大連四六九〇番

代理店　新京日本橋通り　井上誠昌堂藥房支店

特約店　新京東一條通　太陽堂藥房

東省實業株式會社駐在所
新京日本橋通
（電話二五八五番）（三一三八番）

御料理　八千代館　長春吉野町　電話二一〇四六番

御料理　花開　電話二一三〇六・二一〇三

食道樂　千鳥　電話二〇三八

開院　中央通西公園前　山崎歯科　診療　毎日午前八時午後八時　日曜午後一時五時

内科、小兒科、産科、婦人科　善生堂醫院　日本橋通　電話三一七一番　入院隨意　免許　茂マキノ　産婆　吉井サミ　（日曜祭日午後休診）

歯科一般　口腔外科　小兒歯科　歯科　三笠町一丁目ヤマトホテル裏　東京歯科醫學士　安谷勇次　安谷醫院

内科　小兒科　杏林堂醫院　電話二五二〇番　診療受付　正午より午後三時まで　内科、小兒科　醫師　堂脇サト子　隨時往診の需に應ず

内科　小兒科　神經科　福島醫院　祝町太子堂前　電話二九五八番　電話ダイヤク夜十一時より朝六時マデ御遠慮ヲ願マス

歯科　口腔外科　早川醫院　院長　早川武夫　診療時間　本院　錦町二丁目　自午前八時至午後五時　分院　東三條通　（當分休診）　（日曜祭日正午迄、日曜祭日休診）

皮膚、泌尿科　外科、性病科　同仁醫院　第七町二　電話二六〇六番　診療（自午前九時至午後五時）日曜祭日午前中

内科　小兒科　性病　痔疾科　アヘン、モヒ　ヘロイン中毒　松本醫院　入院隨意　日本橋通郵便局前　隨時往診應需　電話三七五六番

宅診　午前九時より午後二時まで　往診　午後二時より午後六時まで　（急患此の限りにあらず）　診療種目　内科　小兒科　花柳病　槇醫院　新京祝町三ノ一一（中央公園東隣）　電話三七八四番

産科　婦人科　堀山醫院　蓬萊町一丁目　電話三一八〇番　入院隨意　免許　天野チサエ　狩野善惠　産婆　小野ヒサ子　日曜、祭日午後休診

日本橋詰新京ビル二階一號室　歯科一般　口腔外科　村田醫院　日本歯科醫學士　村田儀平　休診日毎週月曜日祭日

京城歯科醫學士　田中勗　京城歯科醫學士　松本政俊　歯科一般　口腔外科　小澤醫院　吉野町一ノ一四　電話三一四五番　診療時間　自午前九時至午後六時（日曜祭日午後休診）

食料品と雜貨は市場の日華洋行へ　配達は飛行式　電話三三四三・三八二五番